

造船事業法第二條及第十五條第一項
 地方鐵道法第十一條、第十三條、第十六條、第十七條第二項及第二十三條第二項
 中央卸賣市場法第二條、第四條、第五條及第十七條
 帝國鑛業開發株式會社法第二十三條及第二十四條第一項
 電氣事業法第三條
 電信線電話線建設條例第三條第一項
 傳染病豫防法第十七條
 電力管理法第四條第一項
 都市計畫法第三條並ニ第十二條第二項ノ規定ニ依リ準用セラルル耕地整理法第三條第一項第二項、第五十條及第五十四條
 屠場法第二條
 度量衡法第六條並ニ第二十條ノ規定ニ依リ準用セラルル同法第六條
 道路法第二十一條乃至第二十四條、第二十六條、第五十一條第一項、第五十二條及第五十三條
 日本產金振興株式會社法第二十四條及第二十五條第一項
 日本發送電株式會社法第二十四條
 農業倉庫業法第六條

肥料取締法第二條第一項
 不良住宅地區改良法第四條及第七條第一項
 保健所法第三條第三項
 牧野法第一條ノ八
 無線電信法第二條、第七條及第二十八條ノ三
 有機合成事業法第三條第一項、第六條、第十八條第二項及第十九條
 酪農業調整法第五條
 陸上交通事業調整法第二條第二項
 硫酸アンモニア増産及配給統制法第七條第一項第二項
 臨時資金調整法第四條及第四條ノ二
 明治四年太政官布告第六百四十八號
 河川附近地制限令第一條及第四條
 河川豫定地制限令第四條及第五條
 瓦斯事業法施行令第六條ノ規定ニ依リ準用セラルル瓦斯事業法第五條
 高等學校令第六條
 高等女學校令第七條第一項

私立學校令第二條
實業學校令第七條第一項
青年學校令第二十二條第一項
專門學校令第四條
大學令第八條第一項
中學校令第七條第一項
盲學校及聾啞學校令第六條
幼稚園令第五條
軌道法施行規則第十一條
高等學校規程第三十六條第三項
高等女學校令施行規則第三十七條第一項及第三十八條第三項
公立私立專門學校規程第一條第四項
公立私立盲學校及聾啞學校規程第十八條第二項及第十九條第一項
國民學校令施行規則第六十五條
索道事業規則第四條、第二十三條及第三十九條
私設電信規則第四條及第六條

私設無線電信無線電話規則第五條
私立學校令施行規則第一條第二項
實業學校設置廢止規則第一條第二項及第二條第一項
青年學校令施行規則第五十一條第二項及第五十九條
專用鐵道規程第二條及第十條並ニ第十二條ノ規定ニ依リ準用セラルル地方鐵道法第十一條、第十七條第二項及地方鐵道法施行規則第十七條
大正二年內務省令第六號第十三條
大學規程第一條第三項
地方鐵道法施行規則第十七條及第二十五條
中學校令施行規則第三十四條及第三十五條第三項
度量衡法施行細則第十條
農業倉庫業法施行規則第七條
放送用私設無線電話規則第七條
保健所法施行規則第一條
墓地及埋葬取締規則第一條
木造建物建築統制規制第一條、第二條、第五條及第六條

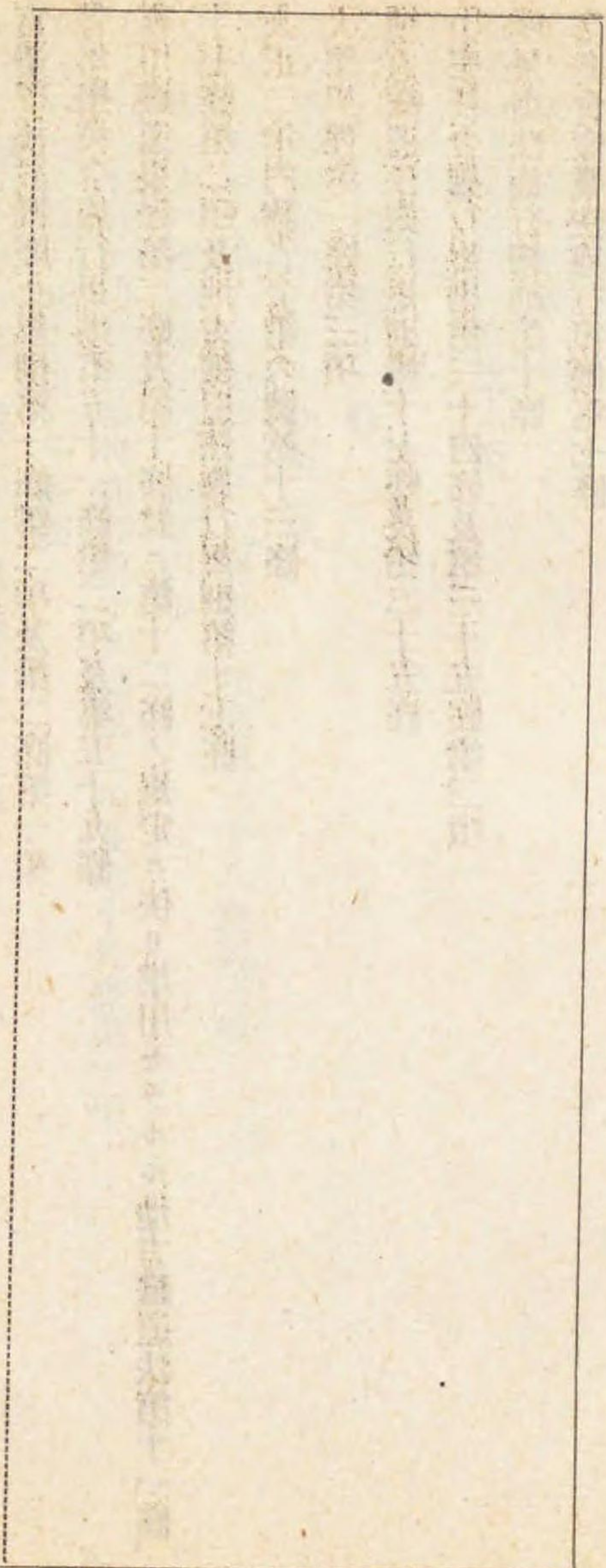
幼稚園令施行規則第十七條第二項

汚物掃除法施行規則第二十四條ノ規定ニ依ル廳府縣ノ定メタル命令

別記様式(用紙ノ大サハ日本標準規格A7ト)

(シ中央點線ノ所ヨリニツ折ト爲ス)

(表面)



1711

(進十) 三七九

農地作付統制規則

(昭和十六年十月十六日 農林省令第八十六號)

第一條 臨時農地等管理令第十條及第十三條ノ規定ニ基ク農作物ノ作付ノ制限、禁止及命令ハ本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條 農地ノ所有者、賃借人、永小作人其ノ地權原ニ基キ農地ヲ耕作スルコトヲ得ル者(以下權利者ト稱ス)ハ當該權利者ガ昭和十五年九月一日以後農林大臣ノ指定スル農作物(以下食糧農作物ト稱ス)ノ作付ヲ爲シタル農地ニ付當分ノ内食糧農作物以外ノ農作物ノ作付ヲ爲スコトヲ得ズ但シ地方長官ノ指定シタル場合又ハ特別ノ事情ニ依リ地方長官ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第三條 農林大臣其ノ指定スル農作物(以下制限農作物ト稱ス)ノ作付ヲ食糧農作物ノ作付ニ轉換セシムル爲必要アリト認ムルトキハ各道府縣毎ニ作付轉換計畫ヲ定メ之ヲ地方長官ニ通知スルモノトス

第四條 地方長官前條ノ通知ヲ受ケタルトキハ各市町村毎ニ作付轉換計畫ヲ定メ之ヲ市農會又ハ町村農會(地方長官特ニ指定シタルトキハ市町村長以下同ジ)ニ通知スベシ

第五條 市農會又ハ町村農會前條ノ通知ヲ受ケタルトキハ其ノ作付轉換計畫ニ從ヒ作付ヲ轉換スベキ制限農作物ノ種類及面積竝ニ當該農地ニ新ニ作付スベキ食糧農作物ノ種類、面積其ノ他必

第十三條關係

要ナル事項ヲ定メ農地ノ權利者ニ指示スベシ

前項ノ場合ニ於テ市農會又ハ町村農會ハ當該農地ニ付小作料ノ種別、額又ハ率、減免條件其ノ他ノ條件ノ變更ヲ適當ト認ムルトキハ市町村農地委員會ニ對シ小作料統制令第四條ノ規定ニ依リ之ガ定ヲ爲スベキコトヲ請求スルコトヲ得

第六條 前條第一項ノ規定ニ依ル指示ヲ受ケタル者ニシテ其ノ指示ニ從ヒ食糧農作物ノ作付ヲ爲ス者ハ別ニ定ムル所ニ依リ助成金ノ交付ヲ受クルコトヲ得

第七條 第五條第一項ノ規定ニ依ル指示ヲ受ケタル者其ノ指示ニ從ヒ食糧農作物ノ作付ヲ爲サザルトキハ地方長官ハ農林大臣ノ認可ヲ受ケ其ノ作付ヲ命ズルコトヲ得

第八條 農林大臣又ハ地方長官作付ヲ抑制スル爲指定シタル農作物ハ昭和十五年九月一日以後作付シタル農地以外ノ農地ニ之ヲ作付スルコトヲ得ズ但シ地方長官ニ於テ別段ノ定ヲ爲シタル場合ハ其ノ定ムル所ニ依ル

第九條 臨時農地等管理令第十條第二項ノ規定ニ依ル處分ニ因ル損失ノ補償ヲ請求セントスル者ハ損失ノ生ジタル日ヨリ六月以内ニ損失補償請求書ヲ當該農地ノ在ル市町村ノ市農會又ハ町村農會ヲ經由シ地方長官ニ提出スベシ

第十條 前條第一項ノ損失補償請求書ニハ左ノ事項ヲ記載スベシ

(連十) 三八〇

(連十) 三八一

- 一 當該農地ノ所在地番、地目及面積
 - 二 當該農地ノ權利者ノ氏名及住所(法人ニ在リテハ名稱、主タル事務所ノ所在地、業務ノ種類並ニ代表者ノ氏名及住所)
 - 三 補償請求ノ事由
 - 四 補償請求額
 - 五 其ノ他必要ト認ムル事項
- 前項ノ損失補償請求書ニハ損失補償額算出明細書ヲ添附スベシ

附 制

本令ハ昭和十六年十月二十五日ヨリ之ヲ施行ス

臨時農地等管理令施行規則第十九條乃至第二十二條ヲ削除ス

臨時農地等管理令第十條ノ規定ニ基ク命令ニシテ本令施行ノ際現ニ施行セラルルモノハ本令ニ牴觸セザル限り當分ノ内仍其ノ效力ヲ有ス

特許發明等實施令

(昭和十八年三月二十三日) (總理、內務)
勅令第五百五十九號 (大臣副署)

(第十三)

四八九

第一條 國家總動員法第十四條ノ規定ニ基ク特許發明及登録實用新案ノ實施ニ付テハ本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條 總動員業務ヲ行フ者其ノ業務遂行上他人ノ特許發明又ハ登録實用新案ノ實施ヲ必要トスルトキハ内閣總理大臣ニ實施權ノ設定ヲ申請スルコトヲ得

第三條 内閣總理大臣前條ノ規定ニ依ル申請アリタル場合ニ於テ必要アリト認ムルトキハ申請ノ要旨ヲ特許發明又ハ登録實用新案ニ付權利ヲ有スル者ニ通知シ期間ヲ指定シテ之ニ意見書提出ノ機會ヲ與フルコトヲ得

第四條 内閣總理大臣ハ第二條ノ規定ニ依ル申請アリタルトキハ實施權ノ設定ニ付決定ヲ爲シ決定書ノ謄本ヲ申請人及特許發明又ハ登録實用新案ニ付權利ヲ有スル者ニ送付スベシ
前條ノ規定ニ依リ期間ヲ指定シテ特許發明又ハ登録實用新案ニ付權利ヲ有スル者ニ意見書提出ノ機會ヲ與ヘタル場合ニ於テハ實施權設定ノ決定ハ其ノ期間經過後之ヲ爲スベシ

第五條 主務大臣總動員業務ヲ行フ者ヲシテ他人ノ特許發明又ハ登録實用新案ヲ實施セシムルノ必要アリト認ムルトキハ内閣總理大臣ニ實施權ノ設定ヲ請求スルコトヲ得
前二條ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス此ノ場合ニ於テハ決定書ノ謄本ハ總動員業務ヲ行フ者

第十四條關係

一

ニモ之ヲ送付スベシ

主務大臣第一項ノ請求ヲ爲ス場合ニ於テ實施ヲ必要トスル理由ガ軍事上祕密ヲ要スルモノナルコトヲ示シタルトキハ内閣總理大臣ハ實施權設定ノ決定ヲ爲スベシ

第六條 本令ニ依ル實施權(以下實施權ト稱ス)ハ其ノ登録前當該特許權又ハ實用新案權ニ付設定セラレタル質權ヲ有スル者ニ對シテモ其ノ效力ヲ有ス

第七條 實施權ノ讓渡其ノ他ノ處分ハ内閣總理大臣ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ其ノ效力ヲ生ゼズ

第八條 内閣總理大臣ハ左ニ掲グル場合ニ於テハ利害關係人ノ請求ニ依リ又ハ職權ヲ以テ實施權ヲ取消スコトヲ得

一 實施權者ガ當該特許發明又ハ登録實用新案ヲ適當ニ實施セザルトキ其ノ他内閣總理大臣實施權ノ存續ヲ適當ナラズト認ムルトキ

二 實施權者補償金ノ支拂ヲ爲サザルトキ

三 實施權者第十三條ノ規定ニ依ル報告ヲ怠リ若ハ虚偽ノ報告ヲ爲シ又ハ検査ヲ拒ミ、妨ゲ若ハ忌避シタルトキ

第九條 前條ノ規定ニ依ル實施權ノ取消アリタルトキハ實施權ハ爾後其ノ效力ナキモノトス

第十條 國家總動員法第二十七條第二項ノ規定ニ依リ實施權者ガ補償スベキ損失ハ實施ニ係ルト許發明又ハ登録實用新案ニ付實施權設定ノ申請又ハ請求ノ登録アリタル時ニ於テ權利ヲ有スル

者及其ノ承繼人ガ當該特許發明又ハ登録實用新案ノ實施ニ因リテ通常受クベキ損失トス内閣總理大臣實施權設定ノ決定ヲ爲シタルトキハ遲滞ナク補償金ノ額及其ノ支拂時期ヲ定ムベシ

第十一條 實施ニ係ルト許發明又ハ登録實用新案ニ關スル權利ガ知レタル質權ノ目的タル場合ニ於テハ實施權者ハ其ノ質權ノ目的タルモノニ付交付スベキ補償金ヲ供託スベシ

質權者ハ前項ノ供託金ニ對シテモ其ノ權利ヲ行フコトヲ得

第十二條 左ニ掲グル場合ニ於テハ特許局ハ閣令ノ定ムル所ニ依リ職權ヲ以テ特許原簿又ハ實用新案原簿ニ其ノ登録ヲ爲スベシ

一 第二條ノ規定ニ依ル申請又ハ第五條第一項ノ規定ニ依ル請求アリタルトキ

二 前號ノ申請又ハ請求ノ取下アリタルトキ

三 第四條第一項(第五條第二項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依ル決定アリタルトキ

四 第八條ノ規定ニ依ル實施權ノ取消アリタルトキ

五 第十條第二項ノ規定ニ依リ補償金ニ付決定アリタルトキ

第十三條 内閣總理大臣ハ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ特許發明又ハ登録實用新案ノ實施ニ關シ報告ヲ徴シ又ハ當該官吏ヲシテ工場其ノ他必要ナル場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ検査セシムルコトヲ得

第十四條關係

前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ臨檢検査セシムル場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帶セシムベシ

第十四條 内閣總理大臣ハ本令ニ定ムル職權ノ一部ヲ特許局長官ニ委任スルコトヲ得

第十五條 本令中主務大臣トアルハ朝鮮、臺灣又ハ樺太ニ在リテハ各朝鮮總督、臺灣總督又ハ樺太廳長官トス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(四十三) 四九二

(追十三) 四九三

特許發明等實施令施行規則

(昭和十八年三月二十三日) 閣令第六號

第一條 特許發明等實施令(以下令ト稱ス)第二條ノ規定ニ依ル申請ヲ爲サントスル者ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル申請書ヲ内閣總理大臣ニ提出スベシ

- 一 特許番號又ハ登録番號
 - 二 發明又ハ實用新案ノ名稱
 - 三 特許權者又ハ實用新案權者ノ住所及氏名又ハ名稱
 - 四 實施ノ範圍
 - 五 實施ヲ必要トスル理由
- 前項ノ申請書ニハ左ニ掲グル書類ヲ添附スベシ
- 一 設備、經驗、資力其ノ他當該特許發明又ハ登録實用新案ノ實施ニ適當ナル資格ヲ有スルコトヲ説明スル書面
 - 二 實施ニ關スル事業計畫書及收支豫算書
 - 三 法人ニ在リテハ定款並ニ最近ノ財産目錄、貸借對照表及損益計算書
 - 四 補償金額算出明細書
 - 五 特許權者又ハ實用新案權者トノ間ニ實施許諾ニ付交渉ヲ爲シタルトキハ其ノ願末書

第十四條關係

六 他ノ特許發明又ハ登録實用新案ニシテ同時ニ實施スルヲ要スルモノアラバ其ノ番號、名稱及實施權設定ノ申請ノ有無並ニ申請ニ係ル特許發明又ハ登録實用新案トノ關係等ヲ記載シタル書面

第二條 令第二條ノ申請又ハ令第五條ノ請求アリタルトキ及實施權ノ設定ニ付決定アリタルトキハ特許局長官ハ軍機保護上特ニ支障アル事項ヲ除クノ外其ノ要旨ヲ官報及特許公報又ハ實用新案公報ニ公告スベシ

第三條 前條ノ規定ニ依リ公告アリタルトキハ申請又ハ請求ニ係ル特許發明又ハ登録實用新案ニ付登録ナキ權利ヲ有スル者ハ其ノ權利ヲ證明スル書面ヲ添ヘ其ノ旨ヲ内閣總理大臣ニ届出ヅルコトヲ得

第四條 令第十條ノ規定ニ依ル認可ヲ受ケントスル者ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル申請書ヲ内閣總理大臣ニ提出スベシ

- 一 實施權ノ表示
- 二 實施權設定ノ年月日
- 三 處分ノ内容及時期並ニ處分ヲ必要トスル事由
- 四 現在迄ノ實施狀況及收支計算
- 五 其ノ他參考ト爲ルベキ事項

實施權讓渡ノ認可ヲ受ケントスル場合ニ於テハ讓受ケントスル者ニ關スル第一條第二項第一號乃至第三號ニ掲グル書面ヲ添附シ讓受ケントスル者ト連署シタル申請書ヲ提出スベシ

第五條 相續其ノ他ノ一般承繼ニ因リ令ニ依ル實施權(以下實施權ト稱ス)ヲ取得シタル者ハ其ノ原因ヲ證明スル書面ヲ添附シ遲滞ナク其ノ旨ヲ内閣總理大臣ニ届出ヅベシ

第六條 令第八條ノ規定ニ依ル實施權ノ取消アリタルトキハ特許局長官ハ其ノ取消ヲ請求シタル者、實施權者タリシ者及特許發明又ハ登録實用新案ニ付權利ヲ有スル者ニ其ノ旨ヲ通知シ且之ヲ官報及特許公報又ハ實用新案公報ニ公告スベシ

實施權設定ノ申請書ガ第十七條第二項ノ規定ニ依リ重要産業團體令ニ依ル統制會(以下單ニ統制會ト稱ス)ヲ經由シテ提出セラレタルモノナル場合ニ於テハ當該實施權ノ取消ニ關スル前項ノ通知ハ當該統制會ニ對シテモ之ヲ爲スベシ

第七條 實施權ノ設定アリタルトキハ實施權者其ノ他特許發明又ハ登録實用新案ニ付權利ヲ有スル者及關係統制會ハ補償金額ニ付意見ヲ述ブルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ意見ヲ述ベントスル者ハ官報ニ實施權設定ノ公告アリタル後十四日以内ニ補償金額算出明細書ヲ添附シ意見書ヲ内閣總理大臣ニ提出スベシ

第八條 補償金ニ付決定アリタルトキハ特許局長官ハ實施權者其ノ他特許發明又ハ登録實用新案ニ付權利ヲ有スル者及前條ノ規定ニ依リ意見ヲ述ベタル統制會ニ決定ノ要旨ヲ通知スベシ

第十四條關係

第九條 實施權者ハ毎年二月末日迄ニ前年ニ於ケル（別ニ事業年度ヲ定メタル場合ニ於テハ其ノ事業年度終了後二月以内ニ前年度ニ於ケル）當該特許發明又ハ登録實用新案ノ實施報告書及收支計算書ヲ内閣總理大臣ニ提出スベシ

實施權消滅シタルトキハ其ノ消滅ノ日ニ至ル迄ノ實施報告書及收支計算書ヲ遲滯ナク内閣總理大臣ニ提出スベシ

第十條 實施權者其ノ事業計畫ヲ變更シタルトキ又ハ其ノ事業ヲ廢止若ハ三月以上休止シタルトキハ遲滯ナク其ノ旨ヲ内閣總理大臣ニ届出ヅベシ

第十一條 令第十二條第一號ノ登録ヲ爲スニハ當該特許權又ハ實用新案權ノ登録用紙中丙區事項欄ニ申請書又ハ請求書受附ノ年月日及其ノ申請又ハ請求アリタル旨ヲ記載スベシ

第十二條 令第十二條第二號ニ掲グル場合及令第四條第一項（令第五條第二項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依ル申請又ハ請求却下ノ決定アリタル場合ハ前條ノ登録ヲ抹消スベシ

第十三條 實施權設定ノ登録ヲ爲スニハ當該特許權又ハ實用新案權ノ登録用紙中丙區事項欄ニ實施權設定ノ年月日、實施權ノ範圍並ニ實施權者ノ住所及氏名又ハ名稱ヲ記載スベシ

第十四條 令第十二條第五號ノ登録ハ實施權設定ノ登録ニ補償ヲ受クベキ者ノ氏名又ハ名稱、補償金額及其ノ支拂時期並ニ決定ノ年月日ヲ附記シテ之ヲ爲スベシ

第十五條 令第十三條第二項ノ證票ハ別記様式ニ依ル

（第十三）

四九六

（第十三）

四九七

第十六條 令第三條及令第十三條第一項ニ定ムル内閣總理大臣ノ職權ハ特許局長官ヲシテ之ヲ行ハシム

第十七條 本令ニ依リ内閣總理大臣ニ提出スベキ書類ハ特許局長官ニ差出スベシ

第一條、第四條、第五條、第九條及第十條ノ規定ニ依リ内閣總理大臣ニ提出スベキ書類ハ提出者ガ統制會ノ會員又ハ會員タル團體ヲ組織スル者ナルトキハ當該統制會ヲ經由スベシ但シ陸軍大臣又ハ海軍大臣軍機保護上支障アリト認ムル場合ハ當該統制會ヲ經由スルコトヲ要セズ前項但書ノ場合ニ於テハ之ヲ證明スル書面ヲ當該書類ニ添付スベシ

第二項本文ノ場合ニ於テ提出者ガ二以上ノ統制會ノ會員又ハ會員タル團體ヲ組織スル者ナルトキハ當該特許發明又ハ登録實用新案ノ實施ニ付主タル關係ヲ有スル統制會ヲ經由シテ提出スルヲ以テ足ル此ノ場合ニ於テハ關係アル他ノ統制會ノ名稱ヲ當該書類ニ附記スベシ

第二項本文ノ場合ニ於テハ第九條第一項ノ規定ニ依リ提出スベキ書類ハ所定ノ期限迄又ハ所定ノ期間内ニ之ヲ當該統制會ニ差出スヲ以テ足ル

第十八條 統制會前條第二項ノ規定ニ依リ書類ヲ受取リタルトキハ七日以内ニ之ヲ特許局長官ニ發送スベシ但シ第一條ノ申請書ヲ受取リタルトキハ十四日以内ニ之ニ意見書ヲ添附シテ特許局長官ニ發送スベシ

附則

第十四條關係

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
別記様式(用紙ノ大サハ日本標準規格A7ト)
シ中央點線ノ所ヨリ二ツ折ト爲ス
(表面)

特許發明等實施令第十三條ノ規定ニ依ル證票

第十四條關係

(裏面)

第 號 昭和 年 月 日交付

官 職 氏 名

當該官廳印

(第十三) 五〇〇

(第十三) 五〇一

國家總動員法第三十一條 政府ハ國家總動員上必要アルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ報告ヲ徴シ又ハ當該官吏ヲシテ必要ナル場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ檢査セシムルコトヲ得

國家總動員法第四十二條 第三十一條ノ規定ニ依リ當該官吏ノ檢査ヲ拒ミ、妨ゲ又ハ忌避シタル者ハ六月以下ノ懲役又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

特許發明等實施令第八條 內閣總理大臣ハ左ニ掲グル場合ニ於テハ利害關係人ノ請求ニ依リ又ハ職權ヲ以テ實施權ヲ取消スコトヲ得

三 實施權者第十三條ノ規定ニ依ル報告ヲ怠リ若ハ虛偽ノ報告ヲ爲シ又ハ檢査ヲ拒ミ、妨ゲ若ハ忌避シタルトキ

特許發明等實施令第十三條 內閣總理大臣ハ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ特許發明又ハ登錄實用新案ノ實施ニ關シ報告ヲ徴シ又ハ當該官吏ヲシテ工場其ノ他必要ナル場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ檢査セシムルコトヲ得
前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ臨檢檢査セシムル場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯セシムベシ

特許發明等實施令施行規則第十六條 令第三條及令第十三條第一項ニ定ムル內閣總理大臣ノ職權ハ特許局長官ヲシテ之ヲ行ハシム

第十四條關係

一三

第十六條關係

總動員業務事業設備令

(昭和十四年七月一日
勅令第四百二十七號)

第一條 國家總動員法第十六條ノ規定ニ依リ總動員業務タル事業ニ屬スル設備ノ新設、擴張又ハ改良ヲ命ズルハ本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條 主務大臣總動員業務タル事業ノ擴充ノ爲特ニ必要アリト認ムルトキハ軍用ニ供スル物資ノ生産若ハ修理ニ關スル業務タル事業又ハ命令ヲ以テ定ムル總動員業務タル事業ヲ營ム者ニ對シ其ノ事業ニ屬スル設備ノ新設、擴張又ハ改良ヲ命ズルコトヲ得

主務大臣前項ノ命令ヲ發シ又ハ同項ノ規定ニ依リ設備ノ新設、擴張若ハ改良ヲ命ゼントスルトキハ内閣總理大臣ニ協議スベシ

第三條 國家總動員法第二十七條ノ規定ニ依リ補償スベキ損失ハ前條ノ規定ニ依ル設備ノ新設、擴張又ハ改良ノ命令ニ因ル通常生ズベキ損失トス

損失ノ補償ヲ請求セントスル者ハ主務大臣ノ定ムル所ニ依リ前條ノ規定ニ依ル新設、擴張又ハ改良ノ命令ニ係ル設備ノ使用ヲ廢止シタル後之ヲ請求スベシ但シ主務大臣ノ定ムル所ニ依リ別段ノ時期ニ於テ之ヲ請求スルコトヲ得

第四條 第二條ノ命令ヲ受ケ設備ノ新設、擴張又ハ改良ヲ爲シタル者其ノ設備ヲ變更又ハ廢止セントスルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ主務大臣ノ許可ヲ受クベシ

第五條 第二條ノ規定ニ依ル新設、擴張又ハ改良ノ命令ニ係ル設備ノ屬スル事業ヲ承繼スル者ハ
本令又ハ本令ニ依ル命令ニ基ク前者ノ權利義務ヲ承繼ス

第六條 第二條ノ規定ニ依ル新設、擴張若ハ改良ノ命令ニ係ル設備又ハ其ノ設備ノ屬スル事業ヲ
讓渡セントスル者ハ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ命令ノ定ムル所ニ依リ讓受人ト連署
ノ上其ノ旨ヲ主務大臣ニ報告スベシ

主務大臣ハ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ第二條ノ規定ニ依ル新設、擴張若ハ改良ノ命
令ニ係ル設備ニ關シ報告ヲ徵シ又ハ當該官吏ヲシテ其ノ設備ノ存スル場所其ノ他必要ナル場所
ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ檢査セシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ臨檢檢査セシムル場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯セ
シムベシ

第七條 本令中主務大臣トアルハ軍機保護上其ノ他軍事上特ニ必要アル設備ニ付テハ陸軍大臣又
ハ海軍大臣トス

前項ノ場合ヲ除クノ外本令中主務大臣トアルハ朝鮮、臺灣、樺太又ハ南洋群島ニ在リテハ各朝
鮮總督、臺灣總督、樺太廳長官又ハ南洋廳長官トス

附則

本令ハ昭和十四年七月十日ヨリ之ヲ施行ス

第十六條ノ三關係

日本發送電株式會社ト東北振興電力株式會社トノ合併ニ

關スル件

(昭和十六年九月二十五日)
勅令第八百八十八號)

第一條 國家總動員法第十六條ノ三ノ規定ニ基ク日本發送電株式會社ト東北振興電力株式會社トノ合併ニ關シ必要ナル命令ハ本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條 內閣總理大臣及遞信大臣ハ日本發送電株式會社及東北振興電力株式會社ニ對シ合併ヲ命ズルコトヲ得

前項ノ命令ニ基ク合併ノ條件ハ第五項ニ規定スルモノヲ除クノ外當事者間ノ協議ニ依ル協議調ハザルトキハ內閣總理大臣及遞信大臣之ヲ裁定ス

合併ノ條件ニ關スル當事者間ノ協議ハ內閣總理大臣及遞信大臣ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ其ノ效力ヲ生ゼズ

內閣總理大臣及遞信大臣第二項又ハ前項ノ規定ニ依リ裁定又ハ認可ヲ爲サントスルトキハ電力評價審査委員會ノ議ヲ經ベシ

第一項ノ命令ニ基ク合併ニ因リ東北振興電力株式會社ハ消滅シ日本發送電株式會社ハ存續ス

第三條 前條第一項ノ命令ニ基ク合併アリタルトキハ東北振興電力株式會社法第十八條第一項ノ規定ニ依リ東北振興電力株式會社ノ受ケタル補給金ハ日本發送電株式會社法第三十二條第二項

ノ規定ノ適用ニ關シテハ之ヲ同法第三十二條第一項ノ規定ニ依ル補給金ト看做ス

第四條 第二條第一項ノ命令ニ基ク合併アリタルトキハ東北振興電力株式會社ガ電氣事業法ニ依ル許可又ハ認可ニ基キ有スル權利義務及河川、湖若ハ沼ノ使用又ハ道路其ノ他土地ノ占用若ハ使用ニ關シ行政廳ノ許可、承認其ノ他ノ處分ニ基キ有スル權利義務ハ日本發送電株式會社之ヲ承繼ス

第五條 商法第百條第一項但書ノ期間ハ第二條第一項ノ命令ニ基ク合併ニ付テハ之ヲ一月トス
第六條 內閣總理大臣及遞信大臣ハ第二條第一項ノ命令ニ基ク合併アリタルトキハ日本發送電株式會社ニ對シ東北地方ニ於ケル發電及送電ニ關シ東北地方振興上必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得

第七條 本令ニ規定スルモノノ外日本發送電株式會社ト東北振興電力株式會社トノ合併ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(追九) 三八二

(追九) 三八三

企業許可令

(昭和十六年十二月十一日
勅令第千八百四十四號)

第一條 國家總動員法(昭和十三年勅令第三百十七號ニ於テ依ル場合ヲ含ム以下同ジ)第十六條ノ規定ニ基ク事業ニ屬スル設備ノ新設、擴張又ハ改良ノ制限及國家總動員法第十六條ノ三ノ規定ニ基ク事業ノ開始又ハ委託ニ關スル命令ハ別ニ定ムルモノヲ除クノ外本令ノ定ムル所ニ依ル
第二條 本令ハ國民經濟ノ總力發揮ニ資スル爲企業ノ整備統制ノ基礎ヲ確立スルコトヲ目的トス

第三條 閣令ヲ以テ指定スル事業(以下指定事業ト稱ス)ヲ開始セントスル者ハ閣令ノ定ムル所ニ依リ行政官廳ノ許可又ハ重要産業團體令ニ依ル統制會ニシテ主務大臣ノ指定スルモノ(以下指定統制會ト稱ス)ノ承認ヲ受クベシ

前項ノ許可又ハ承認ハ工場、事業場、店舗其ノ他ノ事業ヲ行フ場所(事業ヲ行フ場所一定セザル業態ノ事業ニ付テハ事業ヲ行フ區域ヲ含ム)毎ニ之ヲ爲ス但シ主務大臣別段ノ定ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

行政官廳又ハ指定統制會必要アリト認ムルトキハ第一項ノ許可又ハ承認ニ條件ヲ附スルコトヲ得

第四條 指定事業ヲ行フ者其ノ事業ヲ他人ニ委託セントスルトキハ閣令ノ定ムル所ニ依リ行政官

第十六條ノ三關係

三

廳ノ許可又ハ指定統制會ノ承認ヲ受クベシ

第五條 相續人が被相續人ノ行フ指定事業ヲ承繼シタルトキハ相續人ハ第三條ノ許可又ハ承認ヲ受ケタルモノト看做ス但シ主務大臣別段ノ定ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

前項但書ノ場合ニ於テハ相續人ハ主務大臣ノ定ムル期間ヲ限り第三條ノ規定ニ拘ラズ其ノ承繼シタル事業ヲ行フコトヲ得

前項ニ掲グル相續人前項ノ期間内ニ第三條ノ許可又ハ承認ヲ申請シタル場合ニ於テ其ノ申請ニ對スル處分ノ日迄亦前項ニ同ジ

第一項ノ場合ニ於テハ相續人ハ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ閣令ノ定ムル所ニ依リ其ノ旨ヲ行政官廳ニ報告スベシ

第六條 指定事業ニ屬スル設備ニシテ主務大臣ノ指定スルモノノ新設、擴張又ハ改良ヲ爲サントスル者ハ閣令ノ定ムル所ニ依リ行政官廳ノ許可又ハ指定統制會ノ承認ヲ受クベシ

第七條 指定事業ノ指定アリタル際現ニ其ノ事業ヲ行フ者又ハ其ノ相續人ハ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ閣令ノ定ムル所ニ依リ其ノ旨ヲ行政官廳ニ報告スベシ

第八條 指定事業ヲ行フ者其ノ事業ノ全部若ハ一部ヲ廢止シタルトキ又ハ其ノ事業ヲ他人ニ委託シタル場合ニ於テ其ノ委託終了シタルトキハ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ閣令ノ定ムル所ニ依リ其ノ旨ヲ行政官廳ニ報告スベシ

第九條 本令ニ依リ許可又ハ承認ヲ要スベキ事項ニ付他ノ法令ニ依ル行政官廳ノ許可、認可其ノ

他ノ處分アリタルトキハ本令ニ依ル許可又ハ承認アリタルモノト看做ス
前項ノ他ノ法令ハ閣令ヲ以テ之ヲ定ム

第十條 行政官廳必要アリト認ムルトキハ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ指定事業ヲ行フ者ヨリ其ノ事業ニ關スル報告ヲ徴シ又ハ當該官吏ヲシテ工場、事業場、店舗、倉庫、事務所其ノ他ノ場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ検査セシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ臨檢検査セシムル場合ニ於テハ閣令ノ定ムル所ニ依リ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯セシムベシ

第十一條 本令中主務大臣トアルハ朝鮮、臺灣、樺太又ハ南洋群島ニ在リテハ各朝鮮總督、臺灣總督、樺太廳長官又ハ南洋廳長官トシ閣令トアルハ朝鮮又ハ臺灣ニ在リテハ總督府令、樺太又ハ南洋群島ニ在リテハ廳令トス

附則

本令ハ昭和十六年十二月十三日ヨリ之ヲ施行ス但シ朝鮮、臺灣、樺太及南洋群島ニ在リテハ昭和十六年十二月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

企業許可令施行規則

(昭和十六年十二月十一日) 閣令第二十八號

六

改正 昭和十七年一月三十一日第二號、昭和十七年九月十日第二十二號、昭和十七年十二月三日第三十號、昭和十七年十二月二十九日第三十二號

第一條 企業許可令(以下令ト稱ス)第三條第一項ノ事業(以下指定事業ト稱ス)別表ノ通指定ス
第二條 本令ニ於テ卸賣業トハ業トシテ左ニ掲グル者(主務大臣ノ指定スル者ヲ除ク)ニ物資ヲ販賣スル事業ヲ謂フ

一 買受ケタル物資ヲ販賣スルコトヲ業トスル者

二 買受ケタル物資ヲ使用シテ物資ノ製造、加工又ハ修理ヲ爲スコトヲ業トスル者

三 前號ノ外買受ケタル物資ヲ業務用ノ原料又ハ材料トシテ使用スル者

本令ニ於テ小賣業トハ物資ヲ販賣スル事業ニシテ卸賣業ニ非ザルモノヲ謂フ

第三條 物資ノ生産、加工又ハ修理ノ事業ヲ行フ者ガ其ノ生産、加工又ハ修理シタル物資ヲ卸賣業ヲ行フ者ニ卸賣スル場合ニ於テハ當該物資ノ卸賣ノ事業ニ付令第三條ノ許可又ハ承認ヲ受クルコトナクシテ之ヲ行フコトヲ得

別表ニ掲グル一ノ事業ノ範圍ノ全部又ハ一部ガ他ノ事業ノ範圍ニ屬スルトキハ一ノ事業ニ付令第三條ノ許可又ハ承認ヲ受ケタル者ハ他ノ事業ニ付同條ノ許可又ハ承認ヲ受クルコトナクシテ一ノ事業ヲ行フコトヲ得

小賣業ヲ行フ者ガ其ノ小賣スル物資ヲ其ノ事業ニ附帶シ從トシテ卸賣スル場合ニ於テハ當該物

(通十三) 五〇

(追九) 三八七

資ノ卸賣ノ事業ニ付令第三條ノ許可又ハ承認ヲ受クルコトナクシテ之ヲ行フコトヲ得

第四條 令第三條第一項ノ規定ニ依リ主務大臣統制會ヲ指定セントスルトキハ當該統制會ノ承認ヲ受クベキ事業ヲ指定シ統制會ノ名稱ト共ニ之ヲ告示ス

前項ノ規定ニ依ル統制會ハ以下指定統制會ト稱ス

第五條 令第三條ノ許可又ハ承認ヲ受ケントスル者ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル申請書ヲ其ノ事業ヲ行フ場所又ハ區域ヲ管轄スル行政官廳(其ノ事業ニ付指定統制會アルトキハ當該統制會)

ニ提出スベシ

一 開始セントスル事業

二 工場、事業場、店舗其ノ他ノ事業ヲ行フ場所ノ位置又ハ事業ヲ行フ區域

三 物資ノ生産、加工、修理、販賣又ハ保管ノ事業ニ在リテハ其ノ取扱物資ノ種類

四 事業開始ノ豫定期期

前項ノ申請書ニハ左ニ掲グル書類ヲ添付スベシ

一 團體ニ在リテハ定款、寄附行爲其ノ他之ニ準ズルモノ、財産目録、貸借對照表及損益計算書、個人ニ在リテハ履歷書

二 當該事業以外ノ事業ヲ行フ場合ニ在リテハ其ノ事業ノ概要ヲ記載シタル書面

三 物資ノ生産、加工、修理、保管又ハ運送ノ事業ニ在リテハ其ノ事業ニ屬スル主要設備及其

第十六條ノ三關係

七

ノ能力ヲ記載シタル書面

八

第六條 臨時資金調整法第四條ノ規定ニ依リ認可又ハ許可ヲ受クベキ事項ニ付認可又ハ許可ヲ受クル場合ニ於テハ令第三條ノ許可又ハ承認ハ之ヲ受クルコトヲ要セズ

第七條 令第四條ノ許可又ハ承認ヲ受ケントスル者ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル申請書ヲ委託者ノ事業ヲ行フ場所(事業ヲ行フ場所一定セザル業態ノ事業ニ付テハ事業ヲ行フ區域ヲ含ム)第八條、第十一條、第十三條又ハ第十七條ニ於テ以下同ジ)ヲ管轄スル行政官廳(其ノ事業ニ付指定統制會アルトキハ當該統制會)ニ提出セベシ

一 委託セントスル事業ノ範圍

二 委託ノ豫定期間及期間

三 委託セントスル事由

四 受託者ノ氏名又ハ名稱及住所

前項ノ申請書ニハ左ニ掲グル書類ヲ添附スベシ

一 受託者ノ行フ事業ノ概要ヲ記載シタル書面

二 團體タル受託者ニ在リテハ定款、寄附行爲其ノ他之ニ準ズルモノ、財産目錄、貸借對照表及損益計算書、個人タル受託者ニ在リテハ履歷書

第一項ノ申請書ハ受託者ノ連署ヲ要ス

(追九) 三八八

(追九) 三八九

第八條 相續人が被相續人ノ行フ指定事業ヲ承繼シタルトキハ相續人ハ相續ノ事實ヲ知りタル日ヨリ六十日以内ニ相續アリタルコトヲ證スル書面ヲ添附シ其ノ旨ノ報告書ヲ其ノ事業ヲ行フ場所ヲ管轄スル行政官廳ニ提出スベシ

第九條 令第六條ノ許可又ハ承認ヲ受ケントスル者ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル申請書ヲ當該設備ノ屬スル事業ヲ行フ場所ヲ管轄スル行政官廳(其ノ事業ニ付指定統制會アルトキハ當該統制會)ニ提出スベシ

一 新設、擴張又ハ改良ヲ爲サントスル設備及其ノ能力

二 新設、擴張又ハ改良ヲ爲サントスル設備ニ依リ生産、加工、修理又ハ保管ヲ爲スベキ物資ノ種類

三 工事ノ著手及完成ノ豫定期間

四 設備ノ新設、擴張又ハ改良ヲ爲サントスル事由

第十條 事業ニ屬スル設備ノ新設、擴張又ハ改良ニ付臨時資金調整法第四條ノ二ノ規定ニ依リ許可ヲ受クル場合及同條但書ノ規定ニ依リ許可ヲ受クルコトヲ要セザル場合ニ於テハ令第六條ノ許可又ハ承認ヲ受クルコトヲ要セズ

第十一條 指定事業ノ指定アリタル際現ニ其ノ事業ヲ行フ者又ハ其ノ相續人ハ其ノ指定アリタル日ヨリ六十日以内ニ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル報告書ヲ其ノ事業ヲ行フ場所ヲ管轄スル行政

第十六條ノ三關係

九

官廳ニ提出スベシ

一 現ニ行フ事業

二 工場、事業場、店舗其ノ他ノ事業ヲ行フ場所ノ位置又ハ事業ヲ行フ區域

三 物資ノ生産、加工、修理、販賣又ハ保管ノ事業ニ在リテハ其ノ取扱物資ノ種類

四 當該事業ヲ開始シタル時期

第十二條 指定事業ヲ行フ者其ノ事業ノ全部又ハ一部ヲ廢止シタルトキハ其ノ旨ヲ記載シタル報告書ニ其ノ事由ヲ記載シタル書面ヲ添附シ遲滞ナク之ヲ廢止シタル事業ヲ行ヒタル場所(事業ヲ行フ場所一定セザル業態ノ事業ニ付テハ事業ヲ行ヒタル區域ヲ含ム)ヲ管轄スル行政官廳ニ提出スベシ

第十三條 指定事業ヲ行フ者其ノ事業ヲ他人ニ委託シタル場合ニ於テ其ノ委託終了シタルトキハ遲滞ナク其ノ旨ヲ記載シタル報告書ヲ委託者ノ事業ヲ行フ場所ヲ管轄スル行政官廳ニ提出スベシ

第十四條 指定事業ノ指定アリタル際現ニ其ノ事業ヲ行フ者又ハ其ノ相續人第十一條ニ掲グル期間内ニ其ノ事業ノ全部又ハ一部ヲ廢止シタルトキハ其ノ廢止シタル事業ニ付テハ同條乃至前條ノ報告書ハ之ヲ提出スルコトヲ要セズ

第十五條 令第九條第二項ノ規定ニ依リ法令ヲ定ムルコト左ノ如シ
藥品營業並藥品取扱規則第二十一條

(第九) 三九〇

賣藥法施行規則第十三條第二項

第十六條 令第十條第二項ノ證票ハ別記様式ニ依ル

第十七條 本令ニ依リ主務大臣ニ提出スベキ書類ハ事業ヲ行フ場所ヲ管轄スル地方長官ヲ經由スベシ但シ主務大臣別段ノ定ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第十八條 本令ニ依リ行政官廳ニ提出スベキ報告書ハ其ノ事業ニ付指定統制會アルトキハ當該指定統制會ヲ經由スベシ

第十九條 令及本令ニ於テ行政官廳トアルハ別表指定事業ノ欄ニ掲グル事業ニ付各同表所管行政官廳ノ欄ニ掲グルモノトス

第二十條 主務大臣必要アリト認ムルトキハ本令ニ依リ提出スベキ申請書又ハ報告書ニ關シ別段ノ定ヲ爲スコトヲ得

第二十一條 本令ニ定ムルモノヲ除クノ外令及本令ノ施行ニ關シ必要ナル事項ハ主務大臣之ヲ定ム

附 則

本令ハ企業許可令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス
別 表

第十六條ノ三關係

分類	事業	指定事業(備考ニ掲グル事業ヲ除ク)	業	所管行政官廳
(一)工業 1 金屬工業	一	輕金屬板製造業	商工大臣	商工大臣
	二	輕金屬管製造業	商工大臣	商工大臣
	三	輕金屬線製造業	商工大臣	商工大臣
	四	輕金屬棒製造業	商工大臣	商工大臣
	五	輕金屬條製造業	商工大臣	商工大臣
	六	輕金屬箔製造業	商工大臣	商工大臣
	七	輕金屬粉製造業	商工大臣	商工大臣
	八	輕金屬再生業	商工大臣	商工大臣
	九	輕金屬板製品製造業	地方長官	地方長官

(五十三) 五〇六

(追九) 三九三

一〇	輕金屬鑄物業(航空機製造事業法ノ適用アルモノヲ除ク)	商工大臣	商工大臣
一一	非鐵金屬(輕金屬ヲ除ク)鑄物業	商工大臣	商工大臣
一二	非鐵金屬ダイ鑄物業(航空機製造事業法ノ適用アルモノヲ除ク)	商工大臣	商工大臣
一三	輕金屬酸化皮膜加工業	地方長官	地方長官
一四	輕合金製造業(航空機製造事業法ノ適用アルモノヲ除ク)	地方長官	地方長官
一五	銅又ハ銅合金ノ板ノ製造業	商工大臣	商工大臣
一六	銅又ハ銅合金ノ管ノ製造業	商工大臣	商工大臣
一七	銅又ハ銅合金ノ線ノ製造業	商工大臣	商工大臣
一八	銅又ハ銅合金ノ棒ノ製造業	商工大臣	商工大臣
一九	銅又ハ銅合金ノ條ノ製造業	商工大臣	商工大臣
二〇	鉛板製造業	商工大臣	商工大臣
二一	鉛管製造業	商工大臣	商工大臣
二二	鉛線製造業	商工大臣	商工大臣
二三	鉛條製造業	商工大臣	商工大臣
二四	硬鉛パルプ製造業	商工大臣	商工大臣

第十六條ノ三關係

一三

(2) 機械器具工業

- 五六 磨線鋼製造業 商工大臣
- 五七 磨棒鋼製造業 商工大臣
- 五八 磨帶鋼製造業 商工大臣
- 五九 金屬モリブデン製造業 商工大臣
- 六〇 金屬タンゲステン製造業 商工大臣
- 六一 ニッケル製造業 商工大臣
- 六二 コバルト製造業 商工大臣
- 六三 金屬シリコン製造業 商工大臣
- 六四 金屬マンガン製造業 商工大臣
- 六五 超硬質合金製造業 商工大臣
- 六六 金屬クロム製造業 商工大臣
- 六七 カルシウムシリサイド製造業 商工大臣
- 六八 ニッケル合金製造業 商工大臣
- 六九 金屬メッキ業 商工大臣
- 七〇 石油代用燃料使用装置製造業（造船事業法ノ適用アルモノヲ除ク） 商工大臣

(3) 化學工業

- 七一 石油代用燃料使用装置取附業（造船事業法ノ適用アルモノヲ除ク） 地方長官
- 七二 石油代用燃料使用装置修理業 地方長官
- 七三 試験用藥品製造業 商工大臣
- 七四 工業用藥品（鹽專賣法、アルコール專賣法又ハ酒税法ノ適用アルモノ竝ニブロム及苦汁カリ塩ヲ除ク）製造業 商工大臣
- 七五 醫藥品（鹽專賣法、アルコール專賣法、酒税法、阿片法、賣藥法、痘苗及血清其他細菌學的豫防治療品製造取締規則又ハ麻藥取締規則ノ適用アルモノ及醫藥品及衛生材料生産配給統制規則第二條ノ規定ニ依リ厚生大臣ノ指定シタル醫藥品ヲ除ク）製造業 厚生大臣
- 七六 人造研磨材製造業 商工大臣
- 七七 酸化コバルト製造業 商工大臣
- 七八 漆精製業 地方長官
- 七九 製革業（革再生業ヲ含ム） 商工大臣
- 八〇 ゴム製品製造業（ゴム製品加工業ヲ含ム） 商工大臣
- 八一 ゴム再生業 商工大臣

一六八	飴(水飴ヲ除ク)製造業	地方長官
一六九	水飴製造業	地方長官
一七〇	佃煮製造業	地方長官
一七一	煮豆製造業	地方長官
一七二	煎豆製造業	地方長官
一七三	穀粉(小麥粉ヲ除ク)製造業	農林大臣
一七四	漬物製造業	地方長官
一七五	納豆製造業	地方長官
一七六	豆腐製造業	地方長官
一七七	凍豆腐製造業	地方長官
一七八	罐詰食品製造業(輸出水産物罐詰製造業許可規則又ハ酪農業調整法第五條ノ規定ノ適用アルモノヲ除ク)	農林大臣
一七九	嗜好飲料(コーヒー、ココア、果汁、乳酸飲料等)製造業	地方長官
一八〇	製茶業(荒茶製造業ヲ除ク)	農林大臣
一八一	食料魚粉(フリカケ食ヲ含ム)製造業	地方長官
一八二	蒟蒻製造業	地方長官
一八三	湯葉製造業	地方長官

(第十三) 五一〇

(8) 其ノ他ノ工業

一八四	カラメル製造業	地方長官
一八五	鬱金粉製造業	農林大臣
一八六	チーズ製造業	農林大臣
一八七	アイスクリーム製造業	地方長官
一八八	食料用水産物加工業(罐詰食品製造業及佃煮製造業ヲ除ク)	地方長官
一八九	食肉加工業(罐詰食品製造業ヲ除ク)	農林大臣
一九〇	卵製品(冷凍卵、粉卵、ヨークチーズ、マヨネーズ等)製造業	農林大臣
一九〇ノ二	液體調味料製造業	農林大臣
一九〇ノ三	葡萄糖製造業	農林大臣
一九〇ノ四	澱粉類製造業	農林大臣
一九〇ノ五	蒟蒻粉製造業	農林大臣
一九一	孵卵業(孵卵器ヲ使用スルモノニ限ル)	農林大臣
一九二	冷凍冷蔵業(倉庫營業ヲ除ク)	農林大臣

第十六條ノ三關係

2) 食料品類
販賣業

- 一八 衛生材料(繻帶、三角巾、リント布及手術用腹帶
ニ限ル)小賣業 地方長官
- 一九 生鮮魚介藻類卸賣業 地方長官
- 二〇 生鮮魚介藻類小賣業 地方長官
- 二一 青果物卸賣業 地方長官
- 二二 青果物小賣業 地方長官
- 二三 味噌卸賣業 地方長官
- 二四 醬油卸賣業 地方長官
- 二五 味噌又ハ醬油ノ小賣業 地方長官
- 二六 食酢卸賣業 地方長官
- 二七 食酢小賣業 地方長官
- 二八 塩干魚介藻類卸賣業(水産物配給統制規則第三條
ノ統制機關及同則第八條ノ指定荷受機關ノ行フモ
ノヲ除ク) 地方長官
- 二九 塩干魚介藻類小賣業 地方長官
- 三〇 食料魚粉(フリカケ食ヲ含ム)卸賣業 地方長官

- 三一 食料魚粉(フリカケ食ヲ含ム)小賣業 地方長官
- 三二 ソース又ハケチャップノ卸賣業 地方長官
- 三三 ソース又ハケチャップノ小賣業 地方長官
- 三四 砂糖(黒糖ヲ含ム)卸賣業 地方長官
- 三五 砂糖(黒糖ヲ含ム)小賣業 地方長官
- 三六 氷砂糖卸賣業 地方長官
- 三七 菓子卸賣業 地方長官
- 三八 菓子、パン又ハ煎豆ノ小賣業 地方長官
- 三九 水飴卸賣業 地方長官
- 四〇 佃煮卸賣業 地方長官
- 四一 煮豆卸賣業 地方長官
- 四二 佃煮又ハ煮豆ノ小賣業 地方長官
- 四三 雜穀卸賣業 地方長官
- 四四 穀粉(小麥粉ヲ除ク)卸賣業 地方長官
- 四五 雜穀又ハ穀粉(小麥粉ヲ除ク)ノ小賣業 地方長官
- 四六 漬物卸賣業 地方長官

第十六條ノ三關係

- 四七 漬物小賣業 地方長官
- 四八 豆腐小賣業 地方長官
- 四九 蒟蒻卸賣業 地方長官
- 五〇 蒟蒻小賣業 地方長官
- 五〇ノ二 乾物(塩干魚介藻類ヲ除ク)卸賣業 地方長官
- 五一 乾物(塩干魚介藻類ヲ除ク)小賣業 地方長官
- 五二 湯葉卸賣業 地方長官
- 五三 椎茸卸賣業 地方長官
- 五四 環罐詰食料品(育兒用乳製品ヲ除ク)卸賣業 地方長官
- 五五 環罐詰食料品(育兒用乳製品ヲ除ク)小賣業 地方長官
- 五六 清涼飲料卸賣業 地方長官
- 五七 嗜好飲料(コーヒー、ココア、果汁、乳酸飲料等)卸賣業 地方長官
- 五八 清涼飲料又ハ嗜好飲料(コーヒー、ココア、果汁、乳酸飲料等)ノ小賣業 地方長官
- 五九 茶卸賣業 地方長官
- 六〇 茶小賣業 地方長官

(第十三) 五一七

(8) 住居用品類販賣業

- 六一 飲用牛乳(脱脂乳及クリームヲ含ム)小賣業 地方長官
- 六二 鳥肉卸賣業 地方長官
- 六三 鳥肉小賣業 地方長官
- 六四 ハム、ベーコン又ハソーセイヂノ卸賣業 地方長官
- 六五 畜肉、ハム、ベーコン又ハソーセイヂノ小賣業 地方長官
- 六六 鳥卵卸賣業(鶏卵配給統制規則第三條ノ指定配給機關ノ行フモノヲ除ク) 地方長官
- 六七 鳥卵小賣業 地方長官
- 六八 バター、人造バター又ハチーズノ卸賣業 地方長官
- 六九 バター、人造バター又ハチーズノ小賣業 地方長官
- 七〇 氷小賣業 地方長官
- 七〇ノ二 液體調味料卸賣業 地方長官
- 七〇ノ三 液體調味料小賣業 地方長官
- 七一 薪炭卸賣業 農林大臣
- 七二 薪炭小賣業 地方長官

七三	煉炭(豆炭ヲ含ム)販賣業	地方長官
七四	瓦販賣業	地方長官
七五	土管販賣業	地方長官
七六	煉瓦卸賣業	地方長官
七七	煉瓦小賣業	地方長官
七八	セメント卸賣業	商工大臣
七九	セメント小賣業	地方長官
八〇	セメント製品卸賣業	商工大臣
八一	セメント製品小賣業	地方長官
八二	タイル其ノ他ノ建築用陶工品卸賣業	地方長官
八三	タイル其ノ他ノ建築用陶工品小賣業	地方長官
八四	家具用布地若ハ同製品又ハ室内裝飾布地若ハ同製品ノ小賣業	地方長官
八五	陶磁器卸賣業	商工大臣
八六	卸陶器小賣業	地方長官
八七	板ガラス卸賣業	商工大臣

(進十三) 五一八

八八	板ガラス又ハガラス製品ノ小賣業	地方長官
八九	ガラス製品卸賣業	地方長官
九〇	金物卸賣業	地方長官
九一	金物小賣業	地方長官
九二	瓦斯用器具卸賣業	地方長官
九三	瓦斯用器具小賣業	地方長官
九四	漆器卸賣業	地方長官
九五	漆器小賣業	地方長官
九六	荒物小賣業(臺所用其ノ他ノ家庭用雜品小賣業)	地方長官
九七	耐火煉瓦又ハ耐火物(耐火木材ヲ含ム)ノ販賣業	商工大臣
九八	電氣器具(ラヂオ受信機及其ノ部分品ヲ除ク)卸賣業	地方長官
九九	電氣器具(ラヂオ受信機及其ノ部分品ヲ除ク)小賣業	地方長官
一〇〇	農工品販賣業	地方長官
一〇一	農機具販賣業	地方長官

第十六條ノ三關係

(4) 其ノ他雜品販賣業

一九四	金屬モリブデン販賣業	地方長官
一九五	金屬タンゲステン販賣業	地方長官
一九六	ニッケル販賣業	地方長官
一九七	コバルト販賣業	地方長官
一九八	金屬シリコン販賣業	地方長官
一九九	金屬マンガン販賣業	地方長官
二〇〇	超硬質合金販賣業	地方長官
二〇一	金屬クロム販賣業	地方長官
二〇二	カルシウムシリサイド販賣業	地方長官
二〇三	ニッケル合金販賣業	地方長官
二〇四	石灰石販賣業	地方長官
二〇五	石灰卸賣業	地方長官
二〇六	石灰小賣業	地方長官
二〇七	窯業原料(石灰石ヲ除ク)卸賣業	地方長官
二〇八	窯業原料(石灰石ヲ除ク)小賣業	地方長官
二〇九	研削砥石販賣業	地方長官
二一〇	石綿製品卸賣業	地方長官
二一一	石綿製品小賣業	地方長官

道十三 五二六

二一二	擬革製品又ハヴアルガナイズト・ファイバー製 品ノ販賣業	地方長官
二一三	革販賣業	地方長官
二一四	革製品卸賣業	地方長官
二一五	革製品小賣業	地方長官
二一六	ゴム販賣業	地方長官
二一七	ゴム製品卸賣業	地方長官
二一八	ゴム製品小賣業	地方長官
二一九	セルロイド生地販賣業	地方長官
二二〇	硬化油販賣業	地方長官
二二一	油脂製品(石鹼及蠟燭ヲ含ム)卸賣業	地方長官
二二二	油脂製品(石鹼及蠟燭ヲ含ム)小賣業	地方長官
二二三	蠟販賣業	地方長官
二二四	蠟製品(蠟燭ヲ除ク)卸賣業	地方長官
二二五	蠟製品(蠟燭ヲ除ク)小賣業	地方長官
二二六	香料販賣業	地方長官
二二七	マツチ小賣業	地方長官
二二八	大豆グルー販賣業	地方長官
二二九	カゼイン(大豆カゼインヲ含ム)販賣業	地方長官

道十三 五二七

第十六條ノ三關係

四五

企業許可令第十條ノ規定ニ依ル證券

(追九) 四二五

(表面)

四四

(追十三) 五三〇

(裏面)

第 號 昭和 年 月 日交付

四六

當該官廳印

官 職 氏 名

(追九) 四二六

第十三 五三一

國家總動員法第三十一條 政府ハ國家總動員上必要アルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ報告ヲ徵シ又ハ當該官吏ヲシテ必要ナル場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ檢査セシムルコトヲ得

國家總動員法第四十二條 第三十一條ノ規定ニ依ル當該官吏ノ檢査ヲ拒ミ、妨ゲ又ハ忌避シタル者ハ六月以下ノ懲役又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

企業許可令第十條 行政官廳必要アリト認ムルトキハ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ指定事業ヲ行フ者ヨリ其ノ事業ニ關スル報告ヲ徵シ又ハ當該官吏ヲシテ工場、事業場、店舗、倉庫、事務所其ノ他ノ場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ檢査セシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ臨檢檢査セシムル場合ニ於テハ閣令ノ定ムル所ニ依リ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯セシムベシ

第十六條ノ三關係

四七一五一

旅行斡旋業企業許可令施行細則

(昭和十六年十二月二十四日) 鐵道省令第十八號

第一條 企業許可令施行規則第一條ノ別表ニ掲グル旅行斡旋業トハ左ニ掲グル事業ヲ調フ

- 一 他人ノ爲旅行計畫ヲ樹テ又ハ旅行ニ必要ナル交通機關若ハ旅店ノ斡旋ヲ爲ス事業
- 二 旅行者ノ通譯案内ヲ爲ス事業

第二條 企業許可令第三條ノ規定ニ依リ旅行斡旋業ノ許可ヲ受ケントスル者ハ左ノ事項ヲ記載セ
ル申請書ヲ鐵道大臣ニ提出スベシ

- 一 本籍及住所
- 二 氏名又ハ商號(法人ニ在リテハ其ノ名稱及代表者ノ氏名)
- 三 事業ヲ行フ店舗ノ名稱及所在場所
- 四 前條ニ掲グル事業ノ種別
- 五 事業ノ主タル經營方法
- 六 斡旋料及取扱條件
- 七 従業員數
- 八 事業開始ノ時期

第三條 前條ノ許可申請書ニハ企業許可令施行規則第五條第二項ニ定ムルモノノ外左ノ書類ヲ添

(追十三)

五三二

(追九)

四三三

附スベシ

- 一 市町村長ノ身元證明書
- 二 第一條第二號ノ事業ヲ營マントスル者ニ在リテハ案内業者取締規則第二條ノ規定ニ依ル免
許證寫

第四條 第二條ノ規定ハ旅行斡旋業者ガ企業許可令第七條ノ規定ニ依ル報告ヲ爲ス場合ニ之ヲ準
用ス

第五條 旅行斡旋事業ニ關スル許可申請書、報告書其ノ他ノ書類ハ最寄驛ヲ管轄スル鐵道局長ヲ
經由シ之ヲ鐵道大臣ニ提出スベシ

第六條 前條ノ規定ニ依リ所管鐵道局長許可申請書ヲ受理シタルトキハ意見ヲ附シ之ヲ鐵道大臣
ニ進達スベシ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

醫藥品關係企業許可令施行細則

(昭和十六年十二月二十六日
厚生省令第六十九號)

第一條 企業許可令施行規則(以下單ニ規則ト稱ス)別表中(二)ノ七五並(三)ノ一二三及一二四ニ掲グル事業ニ關スル企業許可令(以下單ニ令ト稱ス)ノ施行ニ關シテハ規則ニ定ムルモノヲ除クノ外本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條 令第三條第二項本文ノ規定ハ規則別表(以下單ニ別表ト稱ス)中(二)ノ七五ニ掲グル事業ニ付テハ之ヲ適用セズ

第三條 令第五條第一項本文ノ規定ハ別表中(二)ノ七五並(三)ノ一二三及一二四ニ掲グル事業ニ付テハ之ヲ適用セズ

第四條 規則第五條第一項ノ規定ニ依リ提出スベキ申請書ニハ同條第一項各號ニ掲グル事項ノ外別表中(二)ノ七五ニ掲グル事業ニ在リテハ藥劑師又ハ製藥者ノ免許アル者ハ其ノ別ヲ、別表中(二)ノ一二三及一二四號ニ掲グル事業ニ在リテハ藥劑師、藥種商、賣藥營業者又ハ賣藥請賣營業者ノ別ヲ記載スベシ

前項ノ規定ハ規則第十一條ノ規定ニ依リ提出スベキ報告書ニ付之ヲ準用ス

第五條 別表中(二)ノ七五ニ掲グル事業ヲ行フ者ハ規則第五條第一項第二號又ハ規則第十一條第二號ニ掲グル事項ニ付變更アリタルトキハ直ニ厚生大臣ニ報告スベシ

(追九) 四三四

(追九) 四三五

第六條 別表中(二)ノ七五ニ掲グル事業ニ在リテハ規則又ハ本令ニ依リ厚生大臣ニ提出スベキ書類ハ主タル營業所所在地ヲ管轄スル地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)ヲ經由スベシ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

企業許可令施行規則第二條第一項ノ規定ニ基キ同項各號
ニ掲グル者中ヨリ除ク者ヲ左ノ通指定ス

(昭和十六年十二月二十六日)
(厚生省告示第五百七十一號)

醫藥品、賣藥部外品、衛生材料、齒科用品又ハ醫療衛生用品ヲ醫業用、齒科醫業用又ハ獸醫業用
トシテ買受クル者

企業許可令施行規則第十七條但書ノ規定ニ依リ左ノ通定

ム

(昭和十六年十二月二十日)
(商工省告示第千二百九十三號)

- 一 企業許可令施行規則ニ依リ主務大臣ニ提出スベキ書類ニシテ石炭鑛業(試掘ヲ除ク)ニ關スル
モノハ鑛山ノ所在地ヲ管轄スル鑛山監督局長ヲ經由スベシ
- 二 企業許可令施行規則ニ依リ主務大臣ニ提出スベキ書類ニシテ石油代用燃料使用裝置製造業
(造船事業法ノ適用アルモノヲ除ク)ニ關スルモノハ事業ヲ行フ場所ヲ管轄スル地方長官(東京
府ニ在リテハ警視總監ヲ含ム)ヲ經由スルコトヲ要セズ

企業許可令施行規則第二十條ノ規定ニ依リ左ノ通定ム

(昭和十六年十二月二十日)
(商工省告示第千二百九十四號)

石炭販賣業者ニシテ石炭ノ販賣ニ關スル商業組合、石炭配給調整規則第七條第一項ノ指定仲買團體又ハ同則第七條ノ三ノ指定小賣團體ノ組合員、團體員、社員又ハ株主タルモノ及煉炭(豆炭ヲ含ム)ノ販賣業者ニシテ煉炭(豆炭ヲ含ム)ノ販賣ニ關スル商業組合ノ組合員タルモノハ企業許可令施行規則第十一條ノ報告書ニ當該組合又ハ團體ノ組合員、團體員、社員又ハ株主タルゴトヲ證スル書面ヲ添附スベシ

(通九) 四三八

(通十) 三八七

企業許可令ニ依ル許可申請書並ニ報告書中陸上小運搬業

ニ關スルモノ、様式左ノ通定ム

(昭和十七年二月二日)
(鐵道省告示第十七號)

(一) 企業許可令第三條ニ依ル事業開始許可申請書

一、開始セントスル事業	
二、事業ヲ行フ區域	縣(道府) 市(郡) 町(村)
三、事業開始ノ豫定時期	

右企業許可令施行規則第五條ノ規定ニ依リ御許可相成度添附書類相添及申請候也

年 月 日

住所 縣(道府) 市(郡) 町(村) 番地

申請者 氏 名 (法人ニ在リテハ其ノ名稱及代表者ノ氏名) 印

備考

一、一般的注意

第十六條ノ三關係

- (1) 申請書ハ事業ヲ行フ區域毎ニ小運送業者ニ在リテハ所管鐵道局長、其ノ他ノ者ニ在リテハ地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)宛提出スルコト
 - (2) 申請書ハ正副二通提出スルコト
 - (3) 鐵道局長ニ提出スル場合ハ國有鐵道最寄驛驛長ヲシテ取次ガシムルコト得
- 二、記載注意

- (1) 一、ノ「開始セントスル事業」ハ陸上小運搬業ト記入シ、之ニ荷馬車ニ依ル物品運送業又ハ荷馬車ニ依ル物品運送ノ運送取扱業等ノ如ク其ノ種別ヲ明ラカニスルコト
尙期間ヲ定メテ事業ヲ行フモノニ在リテハ其ノ期間ヲ記載スルコト
- (2) 二、ノ「事業ヲ行フ區域」トハ主トシテ事業ヲ行フ地域的範圍トシ市、町、村ヲ以テ表示スルコト

三、添附書類 申請書ニハ左ニ掲グル書類ヲ添附スルコト但シ小運送業者ニ在リテハ(1)及(2)ノ書類ハ添附スルヲ要セズ

- (1) 團體ニ在リテハ定款、寄附行爲其ノ他之ニ準ズルモノ、財産目錄、貸借對照表及損益計算書、個人ニ在リテハ履歷書
- (2) 當該事業以外ノ事業ヲ行フ場合ニ在リテハ其ノ事業ノ概要ヲ記載シタル書面
- (3) 其ノ事業ニ屬スル店舗ノ名稱、所在地、運搬具ノ種類、輛數及其ノ能力ヲ記載シタル

(第十七) 三八九
(第十八) 三八九

(二) 書面
企業許可令第四條ニ依ル事業委託許可申請書

一、委託セントスル事業ノ範圍	
二、委託ノ豫定時期及期間	自()年()月()日 至()年()月()日 年 月 間
三、委託セントスル事由	
四、受託者ノ氏名稱及住所	氏名 <small>(法人ニ在リテハ其ノ名稱及代表者ノ氏名)</small> 住所 <small>(縣(道府) 市(郡) 町(村) 番地)</small>

右企業許可令施行規則第七條ノ規定ニ依リ御許可相成度添附書類相添及申請候也

年 月 日

住所 縣(道府) 市(郡) 町(村) 番地
委託者 氏 名(法人ニ在リテハ其ノ名稱及代表者氏名) 印
住所 縣(道府) 市(郡) 町(村) 番地
受託者 氏 名(法人ニ在リテハ其ノ名稱及代表者ノ氏名) 印

備考

一、一般的注意

(1) 申請書ハ委託者及受託者ノ連署ヲ要シ委託者ガ小運送業者ナル場合ハ所管鐵道局長然ラザル場合ハ委託者ノ事業ヲ行フ區域ヲ管轄スル地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)宛提出スルコト

(2) 其ノ他ニ付テハ(一)ノ一、ノ一般的注意ニ準ジテ取扱フコト

二、記載注意

(1) 一、ハ委託セントスル事業ノ種類及其ノ委託ノ範圍ヲ記載スベキコト

(2) 二、ハ「召集解除ノ日迄」ノ如ク終期ノ不確定ナル場合ニ於テハ其ノ旨ヲ記載スルコト

(3) 三、ハ「應召」「病氣」等ノ如ク委託セントスル事由ヲ具體的ニ記載スルコト

三、添附書類、申請書ニハ左ニ掲グル書類ヲ添附スベキコト

(1) 受託者ノ行フ事業ノ概要ヲ記載シタル書面

(2) 團體タル受託者ニ在リテハ其ノ定款、寄附行爲其ノ他之ニ準ズルモノ、財産目錄、貸借對照表及損益計算書、個人タル受託者ニ在リテハ其ノ履歷書

企業許可令第五條ニ依ル相續報告書

(進十)

三九〇

(進十)

三九一

一、相續セル事業	
二、被相續人ノ氏名	
三、相續人ノ氏名生年月日	氏名 年月日生
四、相續發生ノ事由	
五、相續開始ノ時期	

右企業許可令施行規則第八條ノ規定ニ依リ添附書類相添及報告候也

年 月 日

住所 縣(道府) 市(郡) 町(村) 番地

報告者 氏 名 印

殿

備考

一、一般的注意

(1) 報告書ハ相續人ガ自己ノ相續シタル事由ヲ知リタル日ヨリ六十日以内ニ提出スベキコト

第十六條ノ三關係

(2) 其ノ他ニ付テハ一ノ一、ノ一般的注意ニ準ジテ取扱フコト
二、記載注意

(1) 四、ハ「戸主ノ死亡」「戸主ノ隠居」「母ノ死亡」等ノ如ク記載スルコト
(2) 五、ノ相續開始ノ時期トハ相續人ガ相續ノ事實ヲ知リタルト否トヲ問ハズ相續ノ原因
タル事實ノ發生セル時期例ヘバ被相續人ノ死亡又ハ隠居ノ時期ヲ云フモノナルコト
三、添附書類 報告書ニハ相續アリタルコトヲ證スル書面(戸籍抄本又ハ除籍抄本)ヲ添附ス
ルコト

(四) 企業許可令第六條ニ依ル設備ノ新設(擴張又ハ改良)許可申請書

一、新設(擴張又ハ改良)ヲ爲サ ントスル設備ノ屬スル事業	
二、新設(擴張又ハ改良)ヲ爲サ ントスル設備及其ノ能力	
三、實施ノ豫定時期	
四、新設(擴張又ハ改良)ヲ爲サ ントスル事由	

右企業許可令施行規則第九條ノ規定ニ依リ設備ノ新設(擴張又ハ改良)ノ許可相成度此段及申請
候也

(連十) 三九二

(連十) 三九三

年 月 日

住所 縣(道府) 市(郡) 町(村) 番地

申請者 氏

名(法人ニ在リテハ其ノ
名稱及代表者ノ氏名) 印

殿

備考

一、一般的注意

(1) 同一ノ事業ヲ行フ場所ニ於ケル設備ノ新設、擴張又ハ改良ニ付同時ニ二以上ノ許可ヲ
受ケントスルトキハ申請書ハ一ツニ一括シテ提出スルコト
(2) 其ノ他ニ付テハ一ノ一、ノ一般的注意ニ準ジテ取扱フコト
二、記載注意

(1) 一、及二ハ告示ニ記載サレタル指定ニ從フコト
(2) 二、ハ新設擴張又ハ改良セントスル設備ヲ列記スルコト
能力ハ新設、擴張又ハ改良ニ因リ増加スベキ能力ヲ記載スルコト
企業許可令第七條ニ依ル事業報告書

第十六條ノ三關係

一、現ニ行フ事業	
二、事業ヲ行フ區域	
三、當該事業ヲ開始シタル時期	
四、使用運搬具ノ種類及臺數	所有
	其ノ他

右企業許可令施行規則第十一條ノ規定ニ依リ及報告候也

年 月 日

住所 縣(道府) 市(郡) 町(村) 番地

報告者 氏

名(法人ニ在リテハ其ノ名稱及代表者ノ氏名) 印

備考

一、一般的注意

(1) 報告書ハ閣令ニ依リ事業ノ指定アリタル日ヨリ六十日以内ニ提出スルコト(第一回ノ

(連十) 三九四

分ハ昭和十七年二月十一日迄)

(2) 其ノ他ニ付テハ(一)ノ一、ノ一般的注意ニ準ジテ取扱フコト

二、記載注意

(1) 一、ノ「現ニ行フ事業」ハ陸上小運搬業ト記入シ之ニ荷馬車ニ依ル物品運送業又ハ荷馬車ニ依ル物品運送ノ運送取扱業等ノ如ク其ノ種別ヲ明ラカニスルコト
尙期間ヲ定メテ事業ヲ行フモノニ在リテハ其ノ期間ヲ記載スルコト

(2) 二、ノ「事業ヲ行フ區域」トハ主トシテ事業ヲ行フ地域の範圍トシ市、町、村ヲ以テ表示スルコト

(3) 四、ノ「使用運搬具ノ種類及臺數、其ノ他」トハ他人ノ所有ニ係ル運搬具ヲ常時使用スルモノニシテ例ヘバ運搬具ノ常時借入又ハ運搬具持曳子ヲ雇傭スルモノノ臺數ヲ記入スルコト

(六) 企業許可令第八條ニ依ル事業廢止報告書

一、廢止セル事業	
二、事業ヲ行フ區域	

第十六條ノ三關係

三、事業廢止ノ事由	
四、事業廢止ノ時期	

右企業許可令第三條ノ事業ヲ廢止致候條同施行規則第十二條ノ規定ニ依リ此段及報告候也
 年 月 日

住所 縣(道府) 市(郡) 町(村) 番地
 報告者 氏 名(法人ニ在リテハ其ノ名稱及代表者ノ氏名) 印

(七) 企業許可令第八條ニ依ル委託終了報告書

一、委託セル事業	
二、委託終了ノ時期	年 月 日
三、受託者ノ氏名、名稱及住所	

右委託終了致候條企業許可令施行規則第十三條ノ規定ニ依リ及報告候也

(通十) 三九六

年 月 日

住所 縣(道府) 市(郡) 町(村) 番地
 委託者 氏 名(法人ニ在リテハ其ノ名稱及代表者ノ氏名) 印

殿

企業許可令第六條ノ規定ニ依リ陸上小運搬業ニ屬スル設

備左ノ通指定ス

(昭和十七年二月二日
鐵道省告示第十八號)

- 一、荷馬(牛)車
- 二、荷車
- 三、リヤカー
- 四、櫛

企業許可令第三條第二項但書及第十條第一項ノ規定ニ依

リ左ノ通定ム

(昭和十七年二月十三日
商工省告示第百五十七號)

- 左ニ掲グル場合ハ企業許可令第三條ノ許可又ハ承認ヲ受クルコトヲ要セズ
 - 一 指定事業ヲ行フ場所ヲ其ノ所在地下同一ノ市町村内ノ場所ニ移轉セントスルトキ
 - 二 指定事業ヲ行フ場所ヲ災害ニ因リ又ハ災害豫防ノ爲已ムヲ得ズ移轉セントスルトキ
 - 三 指定事業ヲ行フ場所ヲ災害ニ因リ又ハ災害豫防ノ爲已ムヲ得ズ臨時移轉シタル場合ニ於テ其ノ事業ヲ行フ場所ヲ更ニ從前ノ場所ニ移轉セントスルトキ
 - 四 指定事業ヲ行フ場所ヲ土地收用法若ハ土地工作物管理使用收用令ニ依ル收用若ハ使用ニ因リ又ハ國若ハ公共團體ノ行フ土木工事ニ因リ已ムヲ得ズ移轉セントスルトキ
- 前項ニ掲グル場合ニ於テハ指定事業ヲ行フ場所ヲ移轉シタル者ハ遲滞ナク別記様式ニ依ル報告書ヲ移轉後ノ事業ヲ行フ場所ヲ管轄スル行政官廳(其ノ事業ニ付指定統制會アルトキハ當該統制會)ニ提出スベシ
- 前項ノ行政官廳ハ企業許可令施行規則第十九條ノ行政官廳トス

別記様式

移轉報告書

第十六條ノ三關係

移轉前ノ事業ヲ行フ場所	縣(道府)	市(郡)	町(村)	番地
移轉後ノ事業ヲ行フ場所	縣(道府)	市(郡)	町(村)	番地
現ニ行フ指定事業				
移轉ノ時期	年	月	日	
移轉ノ事由				

右昭和十七年二月商工省告示第五百五十七號ノ規定ニ依リ及報告候也

年 月 日

住所 縣(道府) 市(郡) 町(村) 番地

氏 名(法人ニ在リテハ其ノ名稱及代表者ノ氏名)

印

式ノ合ハ殿

り式ノ監安△

企業許可令第三條第二項但書及第十條第一項ノ規定ニ依

企業許可令第三條第二項但書及第十條第一項ノ規定ニ依

り左ノ通定ム (昭和十七年三月十八日 農林省告示第五百五十七號)

- 左ニ掲グル場合ハ企業許可令第三條ノ許可又ハ承認ヲ受クルコトヲ要セズ
 - 一 指定事業ヲ行フ場所ヲ其ノ所在地ト同一ノ市町村内ノ場所ニ移轉セントスルトキ
 - 二 指定事業ヲ行フ場所ヲ災害ニ因リ又ハ災害豫防ノ爲已ムヲ得ズ移轉セントスルトキ
 - 三 指定事業ヲ行フ場所ヲ災害ニ因リ又ハ災害豫防ノ爲已ムヲ得ズ臨時移轉シタル場合ニ於テ其ノ事業ヲ行フ場所ヲ更ニ從前ノ場所ニ移轉セントスルトキ
 - 四 指定事業ヲ行フ場所ヲ土地收用法若ハ土地工作物管理使用收用令ニ依ル收用若ハ使用ニ因リ又ハ國若ハ公共團體ノ行フ土木工事ニ因リ已ムヲ得ズ移轉セントスルトキ
 - 五 産業組合及同聯合會ガ其ノ區域内ニ於テ指定事業ヲ行フ場所ヲ移轉セントスルトキ
- 前項ニ掲グル場合ニ於テハ指定事業ヲ行フ場所ヲ移轉シタル者ハ遲滞ナク別記様式ニ依ル報告書ヲ移轉後ノ事業ヲ行フ場所ヲ管理スル行政官廳(其ノ事業ニ付指定統制會アルトキハ當該統制會ニ提出スベシ)
- 前項ノ行政官廳ハ企業許可令施行規則第十九條ノ行政官廳トス
- 別記様式

第十六條ノ三關係

移轉報告書

移轉前ノ事業ヲ行フ場所	縣(道府)	市(郡)	町(村)	番地
移轉後ノ事業ヲ行フ場所	縣(道府)	市(郡)	町(村)	番地
現ニ行フ指定事業				
移轉ノ時期	年	月	日	
移轉ノ事由				

右昭和十七年三月三農林省告示第五百五十七號ノ規定ニ依リ及報告候也

昭和 年・月 日

住所

縣(道府)

市(郡)

町(村)

番地

氏名(法人ニ在リテハ其ノ名稱及代表者ノ氏名) 印

區域(産業組合及同聯合會ニ限ル)

殿

企業許可令第三條第二項但書及第十條第一項ノ規定ニ依

リ左ノ通定ム

(昭和十七年四月二十一日
厚生省告示第九十六號)

- 左ニ掲グル場合ハ企業許可令第三條ノ許可又ハ承認ヲ受クルコトヲ要セズ
- 一 指定事業ヲ行フ場所ヲ災害ニ因リ又ハ災害豫防ノ爲已ムヲ得ズ移轉セントスルトキ
 - 二 指定事業ヲ行フ場所ヲ災害ニ因リ又ハ災害豫防ノ爲已ムヲ得ズ臨時移轉シタル場合ニ於テ其ノ事業ヲ行フ場所ヲ更ニ従前ノ場所ニ移轉セントスルトキ
 - 三 指定事業ヲ行フ場所ヲ土地收用法若ハ土地工作物管理使用收用令ニ依ル收用若ハ使用ニ因リ又ハ國若ハ公共團體ノ行フ土木工事ニ因リ已ムヲ得ズ移轉セントスルトキ
- 前項ニ掲グル場合ニ於テハ指定事業ヲ行フ場所ヲ移轉シタル者ハ遲滞ナク別記様式ニ依ル報告書ヲ移轉後ノ事業ヲ行フ場所ヲ管轄スル行政官廳ニ提出スベシ
- 前項ノ行政官廳ハ企業許可令施行規則第十九條ノ行政官廳トス
- 別記様式

移轉報告書

移轉前ノ事業ヲ行フ場所

縣(道府)

市(郡)

町(村)

番地

移轉後ノ事業ヲ行フ場所	縣(道府)	市(郡)	町(村)	番地
現ニ行フ指定事業				
移轉ノ時期	年	月	日	
移轉ノ事由				

右昭和十七年四月厚生省告示第九十六號ノ規定ニ依ル及報告候也

年 月 日

住所 縣(道府) 市(郡) 町(村) 番地

藥劑師(藥種商、賣藥) 營業者等ノ別

氏名 (法人ニ在リテハ其ノ名稱及代表者ノ氏名) ㊦

二

企業整備令

(昭和十七年五月十三日) 勅令第五百三號

第一條 國家總動員法(昭和十三年勅令第三百十七號ニ於テ依ル場合ヲ含ム以下同ジ)第十六條ノ二ノ規定ニ基ク事業ニ屬スル設備又ハ權利(水ノ使用ニ關スル權利ヲ除ク以下同ジ)ノ讓渡其ノ他ノ處分、出資、使用又ハ移動ニ關スル命令及國家總動員法第十六條ノ三ノ規定ニ基ク事業ノ委託、讓渡、廢止若ハ休止又ハ法人ノ合併若ハ解散ニ關スル命令ニ付テハ別ニ定ムルモノヲ除クノ外本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條 本令ハ國民經濟ノ總力發揮ニ資スル爲企業ヲ整備シ又ハ之ガ爲事業ニ屬スル設備若ハ權利ノ利用ヲ有效ナラシムルコトヲ目的トス

第三條 主務大臣ハ必要アリト認ムルトキハ物資ノ生産(加工ヲ含ム以下同ジ)、修理、販賣、輸出、輸入又ハ保管ノ事業ニシテ主務大臣ノ指定スルモノニ屬スル設備又ハ權利ニ付一般的ニ讓渡其ノ他ノ處分、出資、使用又ハ移動ヲ制限又ハ禁止スルコトヲ得

前項ノ設備又ハ權利ハ主務大臣之ヲ指定ス

第四條 主務大臣ハ必要アリト認ムルトキハ物資ノ生産、修理、販賣、輸出、輸入又ハ保管ノ事業ニシテ主務大臣ノ指定スルモノニ付一般的ニ當該事業ノ全部又ハ一部ノ讓渡、廢止又ハ休止ヲ制限又ハ禁止スルコトヲ得

第十六條ノ三關係

前項ノ規定ニ依リ主務大臣ノ指定スル事業ヲ營ム法人ノ合併又ハ解散ノ決議ハ主務大臣ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ其ノ效力ヲ生ゼズ

第五條 主務大臣ハ必要アリト認ムルトキハ物資ノ生産、修理、販賣、輸出、輸入若ハ保管ノ業ヲ營ム者(以下事業主ト稱ス)又ハ主務大臣ノ指定スル法人ニ對シ其ノ事業ニ屬スル設備若ハ權利ノ讓渡若ハ貸渡ヲ命ジ又ハ事業主若ハ主務大臣ノ指定スル法人ニ對シ當該設備若ハ權利ノ讓受若ハ借受ヲ命ズルコトヲ得

得前項ノ規定ニ依ル命令ヲ受ケタル者ハ他ノ法令ニ拘ラズ讓渡又ハ貸借ヲ爲スコトヲ得

第六條 前條ノ場合ニ於ケル讓渡又ハ貸借ノ條件ハ當事者間ノ協議ニ依ル

前項ノ協議ハ主務大臣ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ其ノ效力ヲ生ゼズ

第七條 知レタル擔保權ノ目的タル設備又ハ權利ニ付第五條第一項ノ規定ニ依ル讓渡又ハ讓受ノ命令アリタル場合ニ於テ當該擔保權ヲ消滅セシムルニ非ザレバ企業ヲ整備シ又ハ當該設備若ハ權利ノ利用ヲ有效ナラシムルコト困難ナルトキハ當事者ハ擔保權ノ處理ニ付擔保權者ニ協議スルコトヲ得

前項ノ協議調ハズ又ハ協議ヲ爲スコト能ハザルトキハ當事者又ハ擔保權者ハ當該事項ニ付主務大臣ノ裁定ヲ申請スルコトヲ得

第八條 前條ノ規定ハ知レタル賃借權其ノ他ノ權利ノ目的タル設備又ハ權利ニ付第五條第一項ノ規定ニ依ル命令アリタル場合ニ之ヲ準用ス

(通十一) 七〇七

第九條 讓渡ヲ受クル設備又ハ權利ニ付知レタル擔保權ノ存スル場合ニ於テ當該擔保權ガ第七條ノ規定ニ依リ消滅スルトキハ當該設備又ハ權利ノ讓渡價格ヲ支拂フベキ者ハ其ノ讓渡價格ヲ供託スルコトヲ要ス但シ同條ノ協議又ハ裁定ニ於テ別段ノ定ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ場合ニ於テハ當該擔保權者ハ供託金ニ對シ其ノ權利ヲ行フコトヲ得

第十條 主務大臣ハ第五條第一項ノ規定ニ依リ事業ニ屬スル設備ノ讓渡又ハ貸渡ノ命令ヲ爲シタル場合ニ於テ必要アリト認ムルトキハ第六條ノ協議又ハ決定前ト雖モ當該設備ヲ占有スル者ニ對シ必要ナル事項ヲ指定シテ當該設備ノ讓受又ハ借受ヲ爲スベキ者ニ當該設備ヲ使用セシムベキコトヲ命ズルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ主務大臣ハ必要アリト認ムルトキハ當該設備ノ讓受又ハ借受ヲ爲スベキ者ヲシテ相當ノ擔保ヲ供託セシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ供託シタルモノノ處理ニ付テハ第六條ノ協議又ハ決定ニ於テ必要ナル定ヲ爲スベシ

第十一條 主務大臣ハ必要アリト認ムルトキハ事業主ニ對シ其ノ事業ニ屬スル設備又ハ權利ヲ株

第十六條ノ三關係

式會社、株式合資會社又ハ有限會社ニ出資スベキコトヲ命ズルコトヲ得此ノ場合ニ於テ主務大臣ハ出資ノ相手方タル會社ニ對シ必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得

第五條第二項及第六條乃至第八條ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

出資スル設備又ハ權利ニ付知レタル擔保權ノ存スル場合ニ於テ當該擔保權ガ前項ニ於テ準用スル第七條ノ規定ニ依リ消滅スルトキハ當該擔保權者ハ出資ニ對シ割當テラレタル株式又ハ持分ノ上ニ質權ヲ有ス但シ同條ノ協議又ハ裁定ニ於テ別段ノ定ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ質權ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十二條 事業ニ屬スル設備ニ付第五條第一項又ハ前條第一項ノ規定ニ依ル命令ヲ受ケタル者ハ當該設備ノ滅失、毀損其ノ他已ムヲ得ザル事由ニ因リ命令ニ應ズルコト能ハザルニ至ルベキトキハ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ遲滞ナク之ヲ主務大臣ニ報告スベシ

前項ノ規定ハ事業ニ屬スル權利ニ付第五條第一項又ハ前條第一項ノ規定ニ依ル命令ヲ受ケタル者ニ之ヲ準用ス

第十三條 第五條第一項又ハ第十一條第一項ノ規定ニ依ル讓渡、貸渡又ハ出資ノ命令ヲ受ケタル者ハ讓渡、貸渡又ハ出資ニ支障ヲ及ボス虞ナキ場合ヲ除クノ外主務大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ當該設備又ハ權利ヲ讓渡シ、貸渡シ其ノ他當該設備又ハ權利ニ關シ新ナル處分ヲ爲スコト

（第十一） 七〇九

ヲ得ズ

第十四條 第五條第一項又ハ第十一條第一項ノ規定ニ依ル命令ニ基キ事業ニ屬スル設備又ハ權利ノ讓渡又ハ出資ヲ受ケタル者當該設備又ハ權利ニ付讓渡其ノ他ノ處分ヲ爲サントスルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ主務大臣ノ許可ヲ受クベシ

第十五條 事業ニ屬スル設備又ハ權利ニ關シ強制競賣手續、國稅徵收法ニ依ル強制徵收手續、土地收用法ニ依ル使用若ハ收用ノ手續又ハ國家總動員法第十條若ハ第十三條ノ規定ニ基ク使用若ハ收用ノ手續其ノ他此等ノ手續ニ準ズベキモノノ進行中ナルトキハ其ノ進行中ニ限り當該設備又ハ權利ニ關シテハ第五條第一項又ハ第十一條第一項ノ規定ハ之ヲ適用セズ

第十六條 工場財團又ハ鑛業財團ニ屬スルモノハ第七條（第十一條第二項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依リ擔保權ノ消滅シタル場合ヲ除クノ外第五條第一項又ハ第十一條第一項ノ規定ニ依ル命令ニ基キ讓渡又ハ出資アリタル後ト雖モ仍原財團ニ屬スルモノトス

第十七條 主務大臣ハ第五條第一項又ハ第十一條第一項ノ規定ニ依ル命令ニ基キ事業ニ屬スル設備又ハ權利ヲ讓渡又ハ出資シタル者ヲシテ第十八條ノ規定ニ依リ債務ノ承繼アリタル場合ヲ除クノ外讓渡又ハ出資ヲ受ケタル者ガ擔保權ノ實行ニ因リ受クルコトアルベキ損失ノ補償ニ充ツル爲命令ノ定ムル所ニ依リ相當ノ擔保ヲ供託セシムルコトヲ得
讓渡又ハ出資ヲ受ケタル者ハ前項ノ規定ニ依リ供託セラレタルモノノ上ニ質權ヲ有ス

第十八條 主務大臣ハ第五條第一項又ハ第十一條第一項ノ規定ニ依リ事業ニ屬スル設備又ハ權利ノ讓渡又ハ出資ヲ命ジタル場合ニ於テ讓渡又ハ出資シタル者ヲシテ當該設備又ハ權利ヲ擔保トスル債務ヲ引續キ負擔セシメ置クコトヲ適當ナラズト認ムルトキハ國家總動員法第十八條ノ二ノ規定ニ基キ命令ノ定ムル所ニ依リ讓渡又ハ出資ヲ受ケタル者ヲシテ當該債務ノ全部又ハ一部ヲ承繼セシムルコトヲ得

前項ノ場合ニ於ケル承繼價格其ノ他ノ承繼ニ關スル條件ハ當事者間ノ協議ニ依ル

第六條第二項及第三項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十九條 主務大臣ハ必要アリト認ムルトキハ事業主ニ對シ事業ノ委託、受託、讓渡若ハ讓受又ハ事業主タル會社ノ合併ヲ命ズルコトヲ得

第五條第二項、第六條乃至第十條及第十二條乃至前條ノ規定ハ前項ノ規定ニ依リ事業ノ讓渡又ハ讓受ノ命令アリタル場合ニ之ヲ準用ス

第五條第二項及第六條ノ規定ハ第一項ノ規定ニ依リ事業ノ委託若ハ受託又ハ會社ノ合併ノ命令アリタル場合ニ之ヲ準用ス

第二十條 第六條(第十一條第二項、第十八條第三項及前條第二項第三項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ協議若ハ決定、第七條(第八條、第十一條第二項及前條第二項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ協議若ハ決定又ハ第十八條ノ協議ニ基キ會社ガ事業ノ讓渡、合併其ノ他當該協議、決定又

(第十一) 七一〇

(第十一) 七一

ハ裁定ニ於テ定メラレタル事項ノ實行ヲ爲サントスルニ付株主總會又ハ之ニ準ズベキモノノ決議、同意等ヲ必要トスル場合ニ於テ其ノ決議、同意等ヲ得ルコト能ハザルトキハ會社ハ主務大臣ノ認可ヲ受ケ當該事項ノ實行ヲ爲スコトヲ得

第二十一條 本令ニ規定スルモノノ外第六條(第十一條第二項、第十八條第三項及第十九條第二項第三項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ決定及第七條(第八條、第十一條第二項及第十九條第二項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ裁定並ニ第五條第一項又ハ第十一條第一項ノ規定ニ依リ事業ニ屬スル設備又ハ權利ノ讓渡又ハ出資ヲ命ジタル場合及第十九條第一項ノ規定ニ依リ事業ノ讓渡ヲ命ジタル場合ニ於ケル讓渡又ハ出資シタル者ノ負擔スル債務ノ承繼及擔保ノ處理ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第二十二條 主務大臣ハ必要アリト認ムルトキハ事業主ニ對シ事業ノ全部又ハ一部ノ廢止又ハ休止ヲ命ズルコトヲ得

第五條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二十三條 國家總動員法第二十七條ノ規定ニ基キ補償スベキ損失ハ前條第一項ノ規定ニ依ル命令ニ因ル通常生ズベキ損失トス

前項ノ規定ニ依ル損失補償請求ノ時期ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第二十四條 主務大臣ハ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ事業主、第五條ノ規定ニ依リ主務

大臣ノ指定スル法人其ノ他關係者ヨリ必要ナル報告ヲ徴シ又ハ當該官吏ヲシテ工場、事業場、店舗、倉庫其ノ他ノ場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類、設備其ノ他ノ物件ヲ檢査セシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ臨檢檢査セシムル場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯セシムベシ

第二十五條 主務大臣ハ本令ニ定ムル職權ノ一部ヲ地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監ヲ含ム)又ハ當該主務大臣ノ所轄スル官衙ノ長ニ委任スルコトヲ得

前項ノ規定中地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監ヲ含ム)ニ關スル規定ハ樺太及南洋群島ニハ之ヲ適用セズ

第二十六條 第五條、第六條(第十一條第二項及第十八條第三項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)、第七條(第八條及第十一條第二項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)、第十條乃至第十四條、第十七條、第十八條、第二十條(事業ノ委託、讓渡、讓受及會社ノ合併ニ關スル場合ヲ除ク)及第二十四條中主務大臣トアルハ軍事上特ニ必要アル設備又ハ權利ニ付テハ陸軍大臣又ハ海軍大臣トス前項ノ場合ヲ除クノ外本令中主務大臣、他ノ大臣、所管大臣又ハ當該大臣トアルハ朝鮮、臺灣、樺太又ハ南洋群島ニ在リテハ各朝鮮總督、臺灣總督、樺太廳長官又ハ南洋廳長官トス前條中地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監ヲ含ム)トアルハ朝鮮ニ在リテハ道知事、臺灣ニ在

(通十二) 七二二

(通十二) 七二三

リテハ州知事又ハ廳長トス

第二十七條 主務大臣本令ニ依リ命令ヲ爲サントスル場合ニ於テ當該設備若ハ權利ノ屬スル事業又ハ當該事業ガ他ノ大臣ノ所管ニ屬スルモノナルトキハ當該所管大臣ニ協議スベシ但シ陸軍大臣又ハ海軍大臣軍機保護上特ニ必要アル設備又ハ權利ニ付命令ヲ爲サントスル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

主務大臣本令ニ依リ命令ヲ爲サントスル場合ニ於テ當該命令ガ軍事上ニ影響ヲ及ボスベキモノナルトキハ陸軍大臣又ハ海軍大臣ニ協議スベシ

主務大臣本令ニ依リ命令ヲ爲サントスル場合ニ於テ當該事項ガ他ノ法令ニ基キ他ノ大臣ノ許可認可、承認、免許等ヲ要スルモノナルトキハ當該大臣ニ協議スベシ

附則

本令ハ昭和十七年五月十五日ヨリ之ヲ施行ス但シ朝鮮、臺灣、樺太及南洋群島ニ在リテハ昭和十七年六月十五日ヨリ之ヲ施行ス

企業整備令施行規則

昭和十七年五月十三日
商工部令第一號
大藏省
陸軍省
海軍省
農林省
司法省
農務省
厚生省

第一條 企業整備令(以下令ト稱ス)第五條第一項ノ規定ニ依ル命令ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル令書ヲ交付シテ之ヲ爲ス

- 一 當事者ノ氏名(法人ニ在リテハ其ノ名稱及代表者ノ氏名トス以下同ジ)及住所
- 二 當該設備又ハ權利ノ表示
- 三 讓渡又ハ貸借ノ條件ニ關スル協議ニ付認可ヲ申請スベキ期限
- 四 其ノ他必要ト認ムル事項

第二條 令第六條第二項ノ規定ニ依ル認可ノ申請ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シ且當事者連署シタル申請書ヲ主務大臣ニ提出シテ之ヲ爲スベシ

- 一 讓渡又ハ貸借ニ關スル契約ノ内容
- 二 讓渡價格又ハ貸貸料ノ算出ノ基礎
- 三 協議ノ顛末

(追十一) 七一五

第三條 主務大臣令第六條第三項ノ決定ヲ爲ス場合ニ於テハ期間ヲ指定シテ當事者ニ意見書提出ノ機會ヲ與フ

決定ハ理由ヲ附シタル決定書ヲ以テ之ヲ爲シ其ノ謄本ヲ當事者ニ交付ス
主務大臣決定ヲ爲シタルトキハ軍機保護上特ニ支障アル場合ヲ除クノ外官報ヲ以テ其ノ旨ヲ公示ス

第四條 當事者令第六條ノ協議又ハ決定ニ基キ當該設備ノ引渡ヲ完了シタルトキハ其ノ旨ヲ記載シ且當事者連署シタル届書ヲ遲滯ナク主務大臣ニ提出スベシ

前項ノ規定ハ當該權利ニ付令第六條ノ協議又ハ決定アリタル場合ニ之ヲ準用ス

第五條 令第七條第二項ノ規定ニ依ル裁定ノ申請ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル申請書ヲ主務大臣ニ提出シテ之ヲ爲スベシ

- 一 申請人ノ氏名及住所
- 二 相手方ノ氏名及住所
- 三 當該擔保權及當該擔保權ノ目的タル設備又ハ權利ノ表示
- 四 申請ノ目的及理由

前項ノ申請書ニハ相手方ノ數ニ應ズル副本ヲ添附スベシ

主務大臣第一項ノ申請書ヲ受理シタルトキハ其ノ副本ヲ相手方ニ交付シ期間ヲ指定シテ答辯書

第十六條ノ三關係

提出ノ機會ヲ與フ

第三條第二項及第三項ノ規定ハ第一項ニ掲グル裁定ニ之ヲ準用ス

第六條 前條ノ規定ハ令第八條ノ規定ニ依ル裁定ニ之ヲ準用ス

第七條 令第十條第一項ノ規定ニ依ル命令ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル令書ヲ交付シテ之ヲ爲

ス

一 當該設備ヲ占有スル者ノ氏名及住所

二 當該設備ノ屬スル事業ノ事業主ノ氏名及住所

三 當該設備ヲ使用スベキ者ノ氏名及住所

四 當該設備ノ表示

五 使用ノ期間

六 令第十條第二項ノ規定ニ依リ當該設備ヲ使用スベキ者ヲシテ擔保ヲ供託セシムル場合ニ在

リテハ擔保ノ種類及額並ニ之ヲ供託スベキ期限

七 其ノ他必要ト認ムル事項

第八條 令第十一條第一項ノ規定ニ依ル命令ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル令書ヲ交付シテ之ヲ爲ス

一 當事者ノ氏名及住所

(追十二) 七一六

(追十二) 七一七

二 當該設備又ハ權利ノ表示

三 出資ノ條件ニ關スル協議ニ付認可ヲ申請スベキ期限

四 其ノ他必要ト認ムル事項

第二條乃至第六條ノ規定ハ令第十一條第二項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第九條 令第十一條第三項ノ場合ニ於テ同條第一項ノ出資ノ相手方ガ株式會社ナルトキハ當該會

社ハ商法第二百九條第一項ノ手續ヲ爲シ當該株券ヲ擔保權者ニ交付スベシ

前項ノ規定ハ令第十一條第一項ノ出資ノ相手方ガ株式會社ナル場合ニ之ヲ準用ス

令第十一條第三項ノ場合ニ於テ同條第一項ノ出資ノ相手方ガ有限會社ナルトキハ當該會社ハ有

限會社法第二十三條第二項ニ於テ準用スル同法第二十條ノ手續ヲ爲スベシ

第十條 令第十二條第一項ノ規定ニ依ル報告ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル報告書ヲ主務大臣ニ

提出シテ之ヲ爲スベシ

一 當該設備ノ表示

二 滅失又ハ毀損ノ程度其ノ他命令ニ應ズルコト能ハザル狀況

三 前號ニ掲グル狀況ニ至リタル時期及事情

四 其ノ他參考トナルベキ事項

前項ノ規定ハ令第十二條第二項ニ掲グル者ノ爲ス報告ニ之ヲ準用ス

第十六條ノ三關係

八九

第十一條 令第十三條ノ規定ニ依ル許可ノ申請ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル申請書ヲ主務大臣ニ提出シテ之ヲ爲スベシ

- 一 當該設備又ハ權利ノ表示
- 二 當該設備又ハ權利ニ關シ讓渡、貸渡其ノ他新ナル處分ノ必要アル事由
- 三 前號ニ掲グル處分ノ時期及内容
- 四 其ノ他參考ト爲ルベキ事項

第十二條 令第十四條ノ規定ニ依リ主務大臣ノ許可ヲ受クベキ期間ハ當該設備又ハ權利ノ讓渡又ハ出資ヲ受ケタル日ヨリ五年トス但シ主務大臣當該設備又ハ權利ノ讓渡又ハ出資ヲ受ケタル者ニ對シ別段ノ期間ヲ指定シタル場合ニ於テハ其ノ指定シタル期間トス

第十三條 第十一條ノ規定ハ令第十四條ノ規定ニ依ル許可ノ申請ニ之ヲ準用ス

第十四條 令第十七條第一項ノ規定ニ依ル命令ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル令書ヲ交付シテ之ヲ爲ス

- 一 當事者ノ氏名及住所
- 二 第十六條ノ協議ヲ爲スベキ期限
- 三 其ノ他必要ト認ムル事項

第十五條 令第十七條第一項ノ規定ニ依リ擔保トシテ供託スベキモノハ國債又ハ國債以外ノ有價

(連十一) 七一八

(連十一) 七一九

證券ニシテ當該設備若ハ權利ノ讓渡若ハ出資ヲ受ケタル者ノ同意シタルモノトス

第十六條 令第十七條第一項ノ規定ニ依リ供託スベキ有價證券ノ數量及擔保價格ニ付テハ當事者間ニ於テ協議スベシ協議調ハズ又ハ協議ヲ爲スコト能ハザルトキハ主務大臣之ヲ裁定ス

第十七條 前條ノ規定ニ依ル裁定ノ申請ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル申請書ヲ主務大臣ニ提出シテ之ヲ爲スベシ

- 一 申請人ノ氏名及住所
- 二 相手方ノ氏名及住所
- 三 申請ノ目的及理由

第三條第二項及第五條第二項第三項ノ規定ハ前項ニ掲グル裁定ニ之ヲ準用ス

第十八條 第十六條ノ規定ニ依ル協議調ヒタルトキ又ハ裁定アリタルトキハ當該設備又ハ權利ヲ讓渡又ハ出資シタル者ハ遲滞ナク供託ヲ爲シ供託物受入ノ記載アル供託書ノ寫ヲ當該設備又ハ權利ノ讓渡又ハ出資ヲ受ケタル者ニ交付スベシ

第十九條 令第十七條第一項ノ規定ニ依リ擔保ヲ供託シタル者ハ左ニ掲グル場合ニ於テハ供託物ノ一部ノ取戻ヲ爲スコトヲ得

- 一 當該設備又ハ權利ノ屬スル工場財團若ハ鑛業財團又ハ財團ニ屬セザル當該設備又ハ權利ヲ擔保トスル債務ノ額ガ減少シタルトキ

第十六條ノ三關係

二 當該設備又ハ權利ノ一部ガ擔保權者ノ同意ヲ得テ工場財團若ハ鑛業財團又ハ其ノ他ノ擔保物件ヨリ分離セラレタルトキ
 前項ノ規定ニ依リ供託物ノ取戻ヲ爲シタル者ハ遲滯ナク其ノ旨ヲ當該設備又ハ權利ノ讓渡又ハ出資ヲ受ケタル者ニ通知スベシ
 第十六條及第十七條ノ規定ハ第一項ノ場合ニ之ヲ準用ス
 第二十條 令第十八條第一項ノ規定ニ依ル命令ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル令書ヲ交付シテ之ヲ爲ス

- 一 當事者ノ氏名及住所
- 二 承繼セシムベキ債務ノ表示
- 三 承繼ノ條件ニ關スル協議ニ付認可ヲ申請スベキ期限
- 四 其ノ他必要ト認ムル事項

前項ニ掲グル命令ニ依リ社債ヲ承繼セシムベキ場合ハ承繼人ガ株式會社又ハ株式合資會社ナルトキニ限ル
 社債ニ付第一項ニ掲グル命令アリタルトキハ主務大臣其ノ旨ヲ公告シ且擔保附社債信託法ニ依ル社債ニ在リテハ受託會社ニ通知シ其ノ他ノ債務ニ付第一項ニ掲グル命令アリタルトキハ主務大臣其ノ旨ヲ債權者ニ通知ス

(第十一) 七二〇

(第十一) 七二一

第二十一條 前條第一項ニ掲グル命令アリタル場合ニ於テハ債權者(擔保附社債信託法ニ依ル社債ニ在リテハ受託會社)ハ當該命令ヲ受ケタル者ニ對シ意見ヲ述ブルコトヲ得

第二十二條 令第十八條第三項ニ於テ準用スル令第六條第二項ノ規定ニ依ル認可ノ申請ハ債務ノ承繼價格其ノ他ノ承繼ニ關スル條件ヲ記載シ且當事者連署シタル申請書ヲ主務大臣ニ提出シテ之ヲ爲スベシ

第二十三條 第三條ノ規定ハ令第十八條第三項ニ於テ準用スル令第六條第三項ノ規定ニ依ル決定ニ之ヲ準用ス

第二十四條 主務大臣令第十八條第三項ニ於テ準用スル令第六條第三項ノ決定ヲ爲ス場合ニ於テハ第二十一條ノ規定ニ依リ意見ヲ述べタル者ニ對シ期間ヲ指定シテ意見書提出ノ機會ヲ與フ

第二十五條 第二十條第一項ニ掲グル命令ニ依リ社債ヲ承繼シタルトキハ承繼人ハ遲滯ナク其ノ旨ヲ公告シ且知レタル社債權者(擔保附社債信託法ニ依ル社債ニ在リテハ受託會社)及社債ノ總額ヲ引受ケタル者ニ各別ニ之ヲ通知シ其ノ他ノ債務ヲ承繼シタルトキハ承繼人ハ遲滯ナク債權者ニ其ノ旨ヲ通知スベシ

第二十六條 第二十條第一項ニ掲グル命令ニ依リ債務ノ承繼アリタルトキハ被承繼人ハ當該債務ニ關スル信託證書其ノ他ノ契約證書及社債原簿ノ原本又ハ謄本其ノ他必要ナル書類ヲ承繼人ニ引渡スベシ

第二十七條 令第十九條第一項ノ規定ニ依ル事業ノ委託、受託、讓渡又ハ讓受ノ命令ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル令書ヲ交付シテ之ヲ爲ス

- 一 當事者ノ氏名及住所
- 二 委託又ハ讓渡ノ目的タル事業ノ範圍
- 三 委託又ハ讓渡ノ條件ニ關スル協議ニ付認可ヲ申請スベキ期限
- 四 其ノ必要ト認ムル事項

第二十八條 令第十九條第一項ノ規定ニ依ル會社ノ合併ノ命令ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル令書ヲ交付シテ交付シテ之ヲ爲ス

- 一 當事者ノ氏名及住所
- 二 合併ノ方法
- 三 合併ノ條件ニ關スル協議ニ付認可ヲ申請スベキ期限
- 四 其ノ必要ト認ムル事項

第二十九條 第二條乃至第七條及第十條乃至第二十六條ノ規定ハ令第十九條第二項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第三十條 令第十九條第一項ノ規定ニ基ク命令ニ依リ事業ノ受託若ハ讓受又ハ會社ノ合併ヲ爲シ

（連十一） 七二二

タルトキハ受託人、讓受人又ハ會社ハ遲滞ナク其ノ旨ヲ主務大臣ニ届出ツベシ

第三十一條 令第二十條ノ規定ニ依ル認可ノ申請ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル申請書ヲ主務大臣ニ提出シテ之ヲ爲スベシ

- 一 協議、決定又ハ裁定ノ内容

二 株主總會又ハ之ニ準ズベキモノノ決議、同意等ヲ得ルコト能ハザル事情

前項ノ申請書ニハ株主總會ノ議事録又ハ之ニ準ズベキモノヲ添附スベシ

第三十二條 主務大臣前條第一項ニ掲グル認可ヲ爲シタルトキハ其ノ旨ヲ告示ス

第三十三條 令第二十二條第一項ノ規定ニ依ル命令ハ左ニ掲グル事項ヲ記載シタル令書ヲ交付シテ之ヲ爲ス

- 一 廢止又ハ休止ヲ爲スベキ者ノ氏名及住所
- 二 廢止又ハ休止ノ目的タル事業ノ範圍
- 三 廢止ノ時期又ハ休止ノ期間
- 四 其ノ必要ト認ムル事項

第三十四條 前條ニ掲グル命令ニ依リ事業ノ廢止又ハ休止ヲ爲シタル者ハ遲滞ナク其ノ旨ヲ主務大臣ニ届出ツベシ

第三十五條 令第二十三條ノ規定ニ依ル損失補償ノ請求ハ事業ノ廢止ノ場合ニ在リテハ廢止ノ後

一年以内ニ、事業ノ休止ノ場合ニ在リテハ休止期間満了ノ後六月以内ニ損失補償請求書ヲ主務大臣ニ提出シテ之ヲ爲スベシ

特別ノ事由アル場合ニ於テ主務大臣ノ許可ヲ受ケタルトキハ前項ト異リタル時期ニ損失ノ補償ヲ請求スルコトヲ得

第三十六條 前條ノ損失補償請求書ニハ左ニ掲グル事項ヲ記載スベシ

一 廢止又ハ休止ノ目的タル事業ノ範圍

二 廢止ノ場合ニ在リテハ其ノ時期、休止ノ場合ニ在リテハ其ノ期間

三 補償請求ノ事由

四 補償請求額及其ノ算出ノ基礎

五 其ノ他參考ト爲ルベキ事項

第三十七條 今第二十四條第二項ノ證票ハ別記様式ニ依ル

第三十八條 令第二十四條第一項ニ定ムル主務大臣ノ職權ハ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監ヲ含ム）又ハ主務大臣ノ指定スル所轄官衙ノ長之ヲ行フコトヲ得

第三十九條 本則ノ規定ニ依リ主務大臣（陸軍大臣又ハ海軍大臣ヲ除ク）ニ提出スベキ書面ハ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監ヲ含ム）ヲ經由スベシ但シ主務大臣別段ノ定ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

(第十一) 七二四

(第十一) 七二五

第四十條

本則中官報トアルハ陸軍大臣又ハ海軍大臣外地ニ於テ公示ヲ爲ス場合ニ於テハ朝鮮ニ在リテハ朝鮮總督府官報、臺灣ニ在リテハ臺灣總督府官報、樺太ニ在リテハ樺太廳公報、南洋群島ニ在リテハ南洋廳公報トス

附則本則ハ企業整備令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

別記様式(用紙ノ大サハ日本標準規格A6トシ中央點線ノ所ヨリニツ折ト爲ス)

(表 面)

企業整備令第二十四條ノ規定ニ依ル證票

(連十一) 七二六

(裏面)

第 號 昭和 年 月 日交付

(連十一) 三〇一

官	當該官廳印
職	
氏	
名	

國家總動員法第三十一條 政府ハ國家總動員上必要アルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ報告ヲ徴シ又ハ當該官吏ヲシテ必要ナル場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ

第十六條ノ三關係

物件ヲ検査セシムルコトヲ得

國家總動員法第四十二條 第三十一條ノ規定ニ依ル當該官吏ノ検査ヲ拒ミ、妨ゲ又ハ忌避シタル者ハ六月以下ノ懲役又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

企業整備令第二十四條 主務大臣ハ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ事業主、第五條ノ規定ニ依リ主務大臣ノ指定スル法人其ノ他關係者ヨリ必要ナル報告ヲ徴シ又ハ當該官吏ヲシテ工場、事業場、店舗、倉庫其ノ他ノ場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類、設備其ノ他ノ物件ヲ検査セシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ臨檢検査セシムル場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯セシムベシ

企業整備令施行規則第三十七條 令第二十四條第二項ノ證票ハ別記様式ニ依ル

企業整備令施行規則第三十八條 令第二十四條第一項ニ定ムル主務大臣ノ職權ハ地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監ヲ含ム)又ハ主務大臣ノ指定スル所轄官衙ノ長之ヲ行フコトヲ得

(通十二) 三〇一一

(通十二) 三〇三三

企業整備令第五條ノ規定ニ依リ法人左ノ通指定ス

昭和十七年八月一日
昭 和 省 農 林 省 商 工 省 昭 和 省
農 林 省 商 工 省 昭 和 省
厚 生 省 信 用 省 昭 和 省
告 示 第 一 號

産業組合及産業組合聯合會

工業組合、工業組合聯合會及工業小組合

商業組合、商業組合聯合會及商業小組合

國民更生金庫

住宅營團

産業設備營團

重要物資管理營團

金融事業整備令

(昭和十七年五月十六日
勅令第五百十一號)

第一條 國家總動員法第十六條ノ三ノ規定ニ基ク金融事業(有價證券ニ關スル事業ヲ含ム以下同
シ)ノ委託若ハ讓渡又ハ金融事業ヲ營ム法人ノ合併ニ關スル命令ニ付テハ本令ノ定ムル所ニ依
ル

第二條 主務大臣金融事業ノ整備ヲ圖ル爲必要アリト認ムルトキハ金融事業ヲ營ム者(以下金融
機關ト稱ス)ニ對シ金融事業ノ委託、受託、讓渡若ハ讓受又ハ法人ノ合併ヲ命ズルコトヲ得

第三條 前條ノ場合ニ於ケル委託、讓渡又ハ合併ノ條件ハ當事者間ノ協議ニ依ル前項ノ協議ハ主
務大臣ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ其ノ效力ヲ生ゼズ

第一項ノ協議調ハズ又ハ協議ヲ爲スコト能ハザルトキハ主務大臣之ヲ裁定ス

第四條 主務大臣金融事業ノ委託ニ關シ前條ノ認可又ハ裁定ヲ爲シタルトキハ遲滞ナク其ノ旨及
當該委託ニ關スル協議又ハ裁定ノ要旨ヲ告示シ且命令ノ定ムル所ニ依リ登記ヲ囑託スルコトヲ
要ス

第五條 本令ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外第二條ノ規定ニ依ル命令ニ基キ金融事業ノ委託ヲ爲
シタル金融機關(以下委託金融機關ト稱ス)ト同條ノ規定ニ依ル命令ニ基キ金融事業ノ受託ヲ爲
シタル金融機關(以下受託金融機關ト稱ス)トノ間ノ關係ハ委任ニ關スル規定ニ從フ

第六條 受託金融機關ガ委託金融機關ノ爲ニ法律行爲ヲ爲スニハ委託金融機關ノ爲ニスルコトヲ表示スルモノトス

前項ノ表示ヲ爲サズシテ爲シタル法律行爲ハ之ヲ自己ノ爲ニ爲シタルモノト看做ス

商法第三十八條第一項ノ規定ハ受託金融機關ニ之ヲ準用ス

民法第四十四條第一項ノ規定ハ第二條ノ規定ニ依ル命令ニ基キ金融事業ノ委託アリタル場合ニ之ヲ準用ス

第七條 第二條ノ規定ニ依ル命令ニ基キ爲シタル金融事業ノ委託ハ第三條ノ協議又ハ裁定ニ於テ定ムル事由ニ因リテノミ終了ス

前項ノ場合ニ於テハ主務大臣ハ遲滞ナク金融事業ノ委託ノ終了シタル旨ヲ告示シ且命令ノ定ムル所ニ依リ登記ヲ囑託スルコトヲ要ス

第八條 金融機關金融事業ノ讓渡ニ關シ第三條ノ認可又ハ裁定アリタル場合ニ於テ遲滞ナク其ノ旨及當該讓渡ニ關スル協議又ハ裁定ノ要旨ヲ公告シ且預金者其ノ他命令ヲ以テ定ムル者以外ノ知レタル債權者ニ各別ニ之ヲ通知シタルトキハ當該讓渡ニ付債權者ノ承認アリタルモノト看做ス

第九條 金融機關第二條ノ規定ニ依ル命令ニ基キ金融事業ノ讓渡ヲ爲シタル場合ニ於テ遲滞ナク其ノ旨ヲ公告シタルトキハ當該金融機關ノ債務者ニ對シ民法第四百六十七條ノ規定ニ依ル確定

(通十二) 七三〇

(通十二) 七三一

日附アル證書ヲ以テスル通知アリタルモノト看做ス此ノ場合ニ於テハ其ノ公告ノ日附ヲ以テ確定日附トス

第十條 第八條ノ規定ハ第二條ノ規定ニ依リ法人ノ合併ノ命令アリタル場合ニ之ヲ準用ス

第十一條 主務大臣第二條ノ規定ニ依リ命令ヲ爲シタル場合ニ於テ必要アリト認ムルトキハ當該金融機關ニ對シ事業ノ停止、株主ノ名義書換ノ停止其ノ他必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得

第十二條 金融機關第二條ノ規定ニ依ル命令ニ基キ金融事業ノ委託、受託、讓渡若ハ讓受又ハ法人ノ合併ヲ爲ス場合ニ於テハ他ノ法令ニ依ル認可又ハ許可ヲ受クルコトヲ要セズ

第十三條 第三條ノ協議又ハ裁定ニ基キ法人タル金融機關ガ金融事業ノ委託、讓渡、合併其ノ他當該協議又ハ裁定ニ於テ定ムル事項ノ實行ヲ爲サントスルニ付株主總會又ハ之ニ準ズベキモノノ決議、同意等ヲ必要トスル場合ニ於テ其ノ決議、同意等ヲ得ルコト能ハザルトキハ當該金融機關ハ主務大臣ノ認可ヲ受ケ當該事項ノ實行ヲ爲スコトヲ得

第十四條 主務大臣第二條ノ規定ニ依ル命令又ハ第三條ノ認可若ハ裁定ヲ爲スニ付必要アリト認ムルトキハ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ依リ金融機關ノ取引先ヨリ必要ナル報告ヲ徴シ又ハ當該官吏ヲシテ其ノ業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ検査セシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ検査セシムル場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯セシムベシ

第十五條 主務大臣ノ指定スル金融機關ハ第二條ノ規定ニ依ル命令ニ基ク場合ヲ除クノ外主務大臣ノ認可ヲ受クルニ非ザレバ金融事業ヲ讓渡シ又ハ讓受クルコトヲ得ズ

第十六條 本令中主務大臣トアルハ第二項及第三項ニ規定スル場合ヲ除クノ外大藏大臣トス
本令中主務大臣トアルハ産業組合中央金庫及産業組合法第一條第四項ノ規定ニ依リ手形ノ割引又ハ貯金ノ取扱ヲ爲ス信用組合(以下市街地信用組合ト稱ス)ニ付テハ大藏大臣及農林大臣トシ信用組合聯合會及市街地信用組合ニ非ザル信用組合ニ付テハ農林大臣トス但シ市街地信用組合ト市街地信用組合ニ非ザル信用組合トノ間ノ金融事業ノ委託若ハ讓渡又ハ合併ニ關シテハ大藏大臣及農林大臣トス

本令中主務大臣トアルハ朝鮮、臺灣又ハ樺太ニ本店又ハ主タル事務所ヲ有スル金融機關(朝鮮銀行、臺灣銀行及臺灣ニ本店ヲ有シ銀行法又ハ貯蓄銀行法ノ適用ヲ受クル銀行ヲ除ク)ニ付テハ各朝鮮總督、臺灣總督又ハ樺太廳長官トス

第十七條 大藏大臣第二條、第三條又ハ第十五條ノ規定ニ依リ命令、認可又ハ裁定ヲ爲サントスル場合ニ於テ當該命令、認可又ハ裁定ガ前條第一項ノ規定ニ依リ大藏大臣ノ所管スル金融機關ト同條第三項ノ規定ニ依リ朝鮮總督、臺灣總督又ハ樺太廳長官ノ所管スル金融機關トノ間ノ金融事業ノ委託若ハ讓渡又ハ合併ニ關スルモノナルトキハ朝鮮總督、臺灣總督又ハ樺太廳長官ニ協議スベシ

(通十二) 七三三

(通十二) 七三三

朝鮮總督、臺灣總督又ハ樺太廳長官第二條、第三條又ハ第十五條ノ規定ニ依リ命令、認可又ハ裁定ヲ爲サントスル場合ニ於テ當該命令、認可又ハ裁定ガ前條第一項ノ規定ニ依リ大藏大臣ノ所管スル金融機關ト同條第三項ノ規定ニ依リ朝鮮總督、臺灣總督又ハ樺太廳長官ノ所管スル金融機關トノ間ノ金融事業ノ委託若ハ讓渡又ハ合併ニ關スルモノナルトキハ大藏大臣ニ協議スベシ

第十八條 本令ニ規定スルモノヲ除クノ外金融事業ノ整備ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ朝鮮、臺灣及樺太ニ在リテハ昭和十七年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

金融事業整備令施行規則

(昭和十七年五月十六日)
大藏、司法、農林省令第二號

- 第一條 金融事業整備令(以下令ト稱ス)第二條ノ規定ニ依ル金融事業(有價證券ニ關スル事業ヲ含ム以下同ジ)ノ委託、受託、讓渡若ハ讓受又ハ法人ノ合併ノ命令ハ令書ヲ發シテ之ヲ爲ス
- 第二條 金融事業ノ委託又ハ受託ノ令書ニハ左ノ事項ヲ記載ス
 - 一 當事者ノ氏名(法人ニ在リテハ其ノ名稱及代表者ノ氏名トス以下同ジ)及住所
 - 二 委託シ又ハ受託スベキ金融事業ノ範圍
 - 三 委託ノ條件ニ關スル協議ニ付認可ヲ申請スベキ期限
 - 四 其ノ他必要ト認ムル事項
- 第三條 金融事業ノ讓渡又ハ讓受ノ令書ニハ左ノ事項ヲ記載ス
 - 一 當事者ノ氏名及住所
 - 二 讓渡シ又ハ讓受クベキ金融事業ノ範圍
 - 三 讓渡ノ條件ニ關スル協議ニ付認可ヲ申請スベキ期限
 - 四 其ノ他必要ト認ムル事項
- 第四條 法人ノ合併ノ令書ニハ左ノ事項ヲ記載ス
 - 一 當事者ノ氏名及住所
 - 二 合併ノ方法

(通十二) 七三四

(通十二) 七三五

- 三 合併ノ條件ニ關スル協議ニ付認可ヲ申請スベキ期限
- 四 其ノ他必要ト認ムル事項
- 第五條 金融事業ヲ營ム者(以下金融機關ト稱ス)令第三條第二項ノ規定ニ依リ委託ノ條件ニ關スル協議ニ付認可ヲ受ケントスルトキハ認可申請書ニ左ノ書類ヲ添附シテ之ヲ主務大臣ニ提出スベシ
 - 一 委託ニ關スル契約書
 - 二 株主總會又ハ之ニ準ズベキモノノ決議、同意等アリタルトキハ其ノ決議、同意等ノ要領書
 - 三 最近ノ日計表
- 第六條 金融機關令第三條第二項ノ規定ニ依リ讓渡ノ條件ニ關スル協議ニ付認可ヲ受ケントスルトキハ認可申請書ニ左ノ書類ヲ添附シテ之ヲ主務大臣ニ提出スベシ
 - 一 讓渡ニ關スル契約書
 - 二 株主總會又ハ之ニ準ズベキモノノ決議、同意等アリタルトキハ其ノ決議、同意等ノ要領書
 - 三 金融事業ノ一部ノ讓渡又ハ金融事業ノ全部若ハ一部ノ讓受ヲ爲ス金融機關ノ定款
 - 四 最近ノ日計表
- 第七條 金融機關令第三條第二項ノ規定ニ依リ合併ノ條件ニ關スル協議ニ付認可ヲ受ケントスルトキハ認可申請書ニ左ノ書類ヲ添附シテ之ヲ主務大臣ニ提出スベシ
 - 一 合併ニ關スル契約書

第十六條ノ三關係

二 株主總會又ハ之ニ準ズベキモノノ決議、同意等アリタルトキハ其ノ決議、同意等ノ要領書
三 合併後存続スル金融機關又ハ合併ニ因リ設立スル金融機關ノ定款

四 商法第九十九條ノ規定ニ依リ作成シタル貸借對照表又ハ之ニ準ズベキモノ
第八條 主務大臣令第三條第三項ノ裁定ヲ爲サントスル場合ニ於テ必要アリト認ムルトキハ當事
者ヨリ意見書ヲ徵スルコトヲ得

第九條 令第三條第三項ノ裁定ハ理由ヲ附シタル裁定書ヲ以テ之ヲ爲シ其ノ謄本ヲ當事者ニ交付ス

第十條 金融機關令第二條ノ規定ニ依ル命令ニ基キ金融事業ノ委託又ハ受託ヲ爲シタルトキハ遲
滯ナク其ノ旨ヲ主務大臣ニ届出ヅベシ

前項ノ届出アリタルトキハ主務大臣ハ同條ノ規定ニ依ル命令ニ基キ金融事業ノ委託ヲ爲シタル
法人タル金融機關(以下法人タル委託金融機關ト稱ス)ニ付遲滯ナク管轄登記所ニ左ニ掲グル事
項ノ登記ヲ囑託スルコトヲ要ス

一 金融事業ノ委託ヲ爲シタル旨及委託條件ノ概要
二 金融事業ノ受託ヲ爲シタル金融機關ノ氏名及住所

第十一條 前條第二項ノ規定ニ依ル登記ノ囑託書ニハ左ニ掲グル書類ヲ添附スルコトヲ要ス

一 委託ニ關スル契約書又ハ裁定書ノ謄本

二 株主總會若ハ之ニ準ズベキモノノ決議、同意等又ハ令第十二條ノ認可アリタルトキハ之ヲ

證スル書面

第十二條 令第二條ノ規定ニ依ル命令ニ基キ爲シタル金融事業ノ委託終了シタルトキハ金融機關
ハ遲滯ナク其ノ旨ヲ主務大臣ニ届出ヅベシ

前項ノ届出アリタルトキハ主務大臣ハ遲滯ナク管轄登記所ニ委託終了ノ旨ノ登記ヲ囑託スルコ
トヲ要ス

第十三條 金融事業ノ委託ニ關スル登記ハ法人タル委託金融機關ノ本店及支店又ハ各事務所ノ所
在地ニ於テ之ヲ爲スコトヲ要ス

第十四條 令第八條(令第十條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依リ通知スルコトヲ要セザル
債權者ハ貯金者、積金者、信託ノ委託者及受益者、保險契約者、保險金受取人竝ニ無盡掛金者トス

第十五條 金融機關令第十一條ノ規定ニ依リ株主ノ名義書換ノ停止ノ命令ヲ受ケタルトキハ遲滯
ナク其ノ旨ヲ公告スベシ

第十六條 金融機關令第十三條ノ規定ニ依ル認可ヲ受ケントスルトキハ認可申請書ニ左ノ書類ヲ
添附シテ之ヲ主務大臣ニ提出スベシ

一 株主總會又ハ之ニ準ズベキモノノ決議、同意等ヲ得ルコト能ハザリシ顛末ヲ記載シタル書面

二 株主總會又ハ之ニ準ズベキモノノ會議ヲ開キタルトキハ其ノ議事ノ要領ヲ記載シタル書面

第十七條 金融機關令第二條ノ規定ニ依ル命令ニ基キ金融事業ノ讓渡若ハ讓受又ハ法人ノ合併ヲ

爲シタルトキハ遲滞ナク其ノ旨ヲ主務大臣ニ届出ヅベシ

前項ノ届出ニハ令第八條(令第十條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依ル公告及通知並ニ令

第九條ノ規定ニ依ル公告ヲ爲シタルトキハ之ヲ證スル書面ヲ添附スベシ

第十八條 主務大臣令第十五條ノ規定ニ依リ金融機關ノ指定ヲ爲シタルトキハ其ノ旨ヲ告示ス

第十九條 金融機關令第十五條ノ規定ニ依リ認可ヲ受ケントスルトキハ認可申請書ニ左ノ書類ヲ

添附シテ之ヲ主務大臣ニ提出スベシ

一 讓渡ニ關スル契約書 二 株主總會又ハ之ニ準ズベキモノノ決議、同意等ヲ要スルトキハ其

ノ決議、同意等ノ要領書

三 金融事業ノ一部ノ讓渡又ハ金融事業ノ全部若ハ一部ノ讓受ヲ爲ス金融機關ノ定款

四 最近ノ日計表

第二十條 金融機關令第十五條ノ規定ニ依リ認可ヲ受ケテ金融事業ノ讓渡又ハ讓受ヲ爲シタルト

キハ遲滞ナク其ノ旨ヲ主務大臣ニ届出ヅベシ

第二十一條 令第十四條ノ證票ハ別記様式ニ依ル

附則 本令ハ金融事業整備令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

別紙様式(用紙寸法日本標準規格B8)

(表面)

官 氏 名

金融事業整備令第十四條ノ規定ニ基ク

臨 檢 之 章

大藏省又ハ農林省

大藏省	又ハ農	林省
印		

第十六條ノ三關係

(裏面)

第 號 昭和 年 月 日交付

金融事業ノ委託ニ關スル登記取扱手續左ノ通定ム

(追十二) 七四一

(昭和十七年五月十六日
司法省令第四十四號)

金融事業ノ委託ニ關スル登記取扱手續

- 第一條 金融事業整備令ニ基ク金融事業ノ委託ニ關スル登記取扱手續ハ本令ノ定ムル所ニ依ル
- 第二條 金融事業ノ委託ニ關スル登記ハ委託金融機關ノ登記ニ記載シテ之ヲ爲ス
- 第三條 金融事業整備令施行規則第十條第二項ノ登記ハ登記用紙中豫備欄ニ之ヲ爲スベシ
- 第四條 金融事業ノ委託ノ終了其ノ他登記事項ノ變更ノ登記ノ囑託書ニハ登記ノ事由ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス
- 第五條 前三條ニ定ムルモノノ外本令ニ依ル登記ニ付テハ商業登記取扱手續、相互保險會社登記取扱手續又ハ産業組合登記取扱手續ノ定ムル所ニ依ル

附則

本令ハ金融事業整備令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

#12-15



